知の扉を開く、この一冊

いよいよ新学期がスタートしました。心機一転して、学問や読書をはじめるのに絶好の季節です。今回の特集では、幅広い分野から、知的好奇心を刺激する図書を集めました。入門書や基本図書、古典的な名著の他、入門書として活用できる新書からも数多く選定しています。

【　図書は請求番号順に配置　】

	書名 / 著者 （上段）　内容紹介 （下段）	請求番号
総記	**知の逆転 / ジャレド・ダイアモンド [ほか述] ; 吉成真由美インタビュー・編** NHK出版 , 2012.12 二重らせん構造を解明したワトソン、言語学に革命をもたらしたチョムスキーなど、常識を逆転させた現代最高の知性が語る。	002-C47i
	知の全体史 / チャールズ・ヴァン・ドーレン 法政大学出版局 , 1999.11 人類の知が時代を経るなかでどのように成長し変化したか。知の集積の壮大なダイナミズムを描き出す。	002-V28c
	走れ!移動図書館 : 本でよりそう復興支援 / 鎌倉幸子著 筑摩書房 , 2014.1 被災者の心の回復に本が必要だ。人々へ本を届ける移動図書館プロジェクト。ボランティア活動の始動から現在までの記録。	015.5-Ka31h
	10代の本棚 : こんな本に出会いたい / あさのあつこ編著 岩波書店 , 2011.11 作家あさのあつこさん、ジャーナリスト堤未果さんなど、13人の個性豊かな大人たちが綴る「10代の私」と「本」の物語。	019-A87j
	大学生になったら洋書を読もう : 楽しみながら英語力アップ! / アルク企画開発部編. アルク, 2010.4. この本には楽しんで読める洋書が紹介されています。自分のスタイル・レベルにあった洋書が見つかるはず。	019-D16d
図書利用法	**多読術 / 松岡正剛著** 筑摩書房 , 2009.4 読書の楽しみを知れば、自然と多くの本が読める。著者の読書遍歴をふりかえり、様々な本を交えながら、多読のコツを伝授。	019-Ma86t
	本屋さんで待ちあわせ / 三浦しをん著 大和書房 , 2012.10 口を開けば、本と漫画の話ばかり。2012年度本屋大賞に輝く著者が、本を愛するすべてのひとに捧げる書評と本のお話。	019-Mi671h
	もっと面白い本 / 成毛眞著 岩波書店 , 2014.1 火のついた読書欲に“もっと”が止まらない。人間、宇宙、世界、歴史、芸術、科学。熱い要望に応えて贈る、面白い本、第2弾。	S-019-N53m
	面白い本 / 成毛眞著 岩波書店 , 2013.1 書評サイトHONZの代表が太鼓判を押す、科学本から不思議な脱力本まで、全冊読みたくなる粒ぞろいの面白本100冊。	S-019-N53o
	古典力 / 齋藤孝著 岩波書店, 2012.10.(岩波新書 ; 新赤版 1389). もっと気楽に古典を味わおう。ヤマ場を先に読む「クライマックス読み」など著者おススメの古典の楽しみ方がわかる。	S-019-Sa25k
読書法	**現代日本を読み解く200冊 / 佐高信著** 金曜日 , 2010.11 『週刊金曜日』に連載した「ノンフィクション・ベスト100」と岩波新書の『現代を読む100冊のノンフィクション』の解説を再編集。	019-Sa83g
	世界と闘う「読書術」: 思想を鍛える一〇〇〇冊 / 佐高信, 佐藤優著 集英社 , 2013.11 民族紛争や宗教対立が激化、格差は拡大、地域も崩壊寸前。この時代に思考を鍛えるには読書が一番。生き残る為の読書術。	019-Sa83s
	ビブリオバトル : 本を知り人を知る書評ゲーム / 谷口忠大著 文藝春秋 , 2013.4 巷でブームとなっている「ビブリオバトル」(本の紹介を聞いて、一番読みたい本を決めるゲーム)の面白さがよくわかる。	019-Ta871b
	それでも、読書をやめない理由 / デヴィッド・L.ユーリン著 : 井上里訳 柏書房 , 2012.3 パソコン、携帯電話、電子書籍、さまざまなメディアに文字が溢れている時代、本を読むということは、一体、何を意味するのか？	019-U61s
ちくま新書	**大学新入生に薦める101冊の本 / 広島大学101冊の本委員会編** 岩波書店 , 2009.3 文理横断型の知を強調するユニークな読書案内。「戦争と平和への希望」の章を設け、現代の教養を育てることをめざした。	019.1-D16.a
	なぜ本屋に行くとアイデアが生まれるのか / 嶋浩一郎 [著] 祥伝社 , 2013.6 企画力や斬新なアイデアのヒントは、本屋にある。いい本屋の書棚は、知りたかったこと以上の想定外の情報に出会える装置だ。	023.9-Sh35n
	「知」の挑戦 : 本と新聞の大学 / 一色清 [ほか] 著 集英社 , 2013.2 各分野の第一人者が連続講義を行った「本と新聞の大学」。白熱した講義の様子を、受講生との質疑応答も含め完全に再現。	041-C47c-1,2
	新聞記者 : 現代史を記録する / 若宮啓文著 筑摩書房 , 2013.9 新聞は何を、どう報じているのか。震災報道や部落問題、冷戦の終焉や政界再編、領土問題など、その裏側を解き明かす。	070.16-W22s
	図書館に訊け! / 井上真琴著. 筑摩書房 , 2004.8. (ちくま新書 ; 486). 図書館を使いこなすための方法がここに。	081-C44-486
	安全。でも、安心できない・・・ : 信頼をめぐる心理学 / 中谷内一也著 筑摩書房 , 2008.10 不安要素が多い現代社会のリスクを目の前にしたとき、正しく判断し行動するには、いったいどうすればいいのか。	081-C44-746
	入門経済学の歴史 / 根井雅弘著 筑摩書房 , 2010.4 スミス、リカード、マルクス、ケインズ、シュンペーター、ガルブレイス、そしてフリードマンなど現代の経済理論までを平明に解説。	081-C44-837

ちくま新書

ルポ若者ホームレス / 飯島裕子, ビッグイシュー基金著 筑摩書房 , 2011.1 081-C44-883
なぜ路上暮らしを余儀なくされたのか。若者ホームレス50人のインタビューをもとに、若者が置かれている困難な状況を描く。

日本の国境問題：尖閣・竹島・北方領土 / 孫崎享著 筑摩書房 , 2011.5 081-C44-905
領土問題は、経済的不利益とナショナリズムにより、一触即発の事態に発展する。平和国家の国益に適った安全保障を説く。

福翁自伝：現代語訳 / 福澤諭吉著 ; 斎藤孝編訳. 筑摩書房, 2011.7. (ちくま新書 ; 912). 081-C44-912
読んでみると面白い、福澤の自伝の抄訳です。

階級都市：格差が街を侵食する / 橋本健二著 筑摩書房 , 2011.12 081-C44-937
街には格差があふれている。古くは「山の手」「下町」と身分によって分断されていたが、現在もその構図は変わっていない。

日本近代史 / 坂野潤治著 筑摩書房 , 2012.3 081-C44-948
2013新書大賞3位 わずか数十年の間に近代化を実現し、やがて崩壊へと突き進んでしまった根本原因はどこにあるのか。

生きるための論語 / 安冨歩著 筑摩書房 , 2012.4 081-C44-953
東アジア最重要の古典『論語』には、人間が真に自由に生き生きと存在するために必要なことが具体的な言葉で書かれている。

アメリカを占拠せよ! /ノーム・チョムスキー著 ; 松本剛史訳 筑摩書房 , 2012.10 081-C44-980
声なき人々が怒りの輪を広げたオキュパイ運動。米国の良心チョムスキーが、超大国を揺るがす直接民主主義革命を熱く語る。

18分集中法：時間の「質」を高める / 菅野仁著 筑摩書房 , 2012.12 081-C44-989
面倒なメールの返信、膨大な書類に目を通す、時間のかかるレポートの作成など、様々な場面に有効な18分集中法を解説。

「豊かな地域」はどこがちがうのか：地域間競争の時代 / 根本祐二著 筑摩書房 , 2013.1 081-C44-992
低成長と人口減少が続く今、成長している地域は何がちがうのか？北海道から沖縄まで、11の成功地域の秘訣を解明する。

学問の技法 / 橋本努著 筑摩書房 , 2013.1 081-C44-993
学問の王道から邪道まで、著者の苦悩から生み出されたテクニックを満載。大学生はもちろん社会人も読めば学問がしたくなる。

これから世界はどうなるか：米国衰退と日本 / 孫崎享著 筑摩書房 , 2013.2 081-C44-997
経済・軍事・文化で他国を圧倒した米国の影響力が減退する中、世界は新秩序を模索し始めた。日本の進むべき道とは。

生権力の思想：事件から読み解く現代社会の転換 / 大沢真幸著 筑摩書房 , 2013.2 081-C44-1000
ユダヤ人虐殺やオウム、宮崎勤事件などの事例と、フーコーらの権力分析を交差させ、社会を根底で動かす正体を暴き出す。

生き抜くための地震学：京大人気講義 / 鎌田浩毅著 筑摩書房 , 2013.3 081-C44-1003
西日本を襲う南海トラフ巨大地震は、2030年代に起きるという。それは首都圏も直撃し、最悪の五連動地震となる可能性が高い。

その一言が余計です。：日本語の「正しさ」を問う / 山田敏弘著 筑摩書房 , 2013.5 081-C44-1012
「まあ、がんばって」何気なく使った言葉で相手を傷つけることがある。よりよいコミュニケーションのために日本語の特徴に迫る。

世界を動かす海賊 / 竹田いさみ著 筑摩書房 , 2013.5 081-C44-1013
海賊の出没は重要な航路に集中し、資源を海外に頼る日本の死活問題である。海自や海保の活躍、国際連携など真相を描く。

日本型雇用の真実 / 石水喜夫著 筑摩書房 , 2013.6 081-C44-1015
日本型雇用は終わっていない。労働力を商品と見て、競争を煽ってきた労働経済学を批判。働く人本位の経済体制を構想。

近代中国史 / 岡本隆司著 筑摩書房 , 2013.7 081-C44-1019
中国とは何か？ その原理を解く鍵は、近代史にある。一六世紀以降の激動の歴史を俯瞰し、その見取り図を明快に描く。

生活保護：知られざる恐怖の現場 / 今野晴貴著 筑摩書房 , 2013.7 081-C44-1020
高まる生活保護バッシング。現場では、何が起きているのか。自殺、餓死、孤立死。命までも奪われる「恐怖の現場」の真相とは。

平和構築入門：その思想と方法を問いなおす / 篠田英朗著 筑摩書房 , 2013.10 081-C44-1033
武力介入や犯罪処罰、開発援助、人命救助など、その実際的手法と背景にある思想をわかりやすく解説する、必読の入門書。

大阪の非人：乞食・四天王寺・転びキリシタン / 塚田孝著 筑摩書房 , 2013.10 081-C44-1034
非人の実態は、江戸時代の身分制だけでは捉えられない。町奉行所の御用を担っていたなど、近世身分制の常識を問い直す。

地図で読み解く日本の戦争 / 竹内正浩 筑摩書房 , 2013.10 081-C44-1036
地図情報は国家権力が独占し、戦争と不可分のものだった。地図によって世界観が培われ、その精度が戦争の勝敗を分けた。

1995年 / 速水健朗著 筑摩書房 , 2013.11 081-C44-1038
1995年に、何が終わり、何が始まったのか。大震災とオウム事件の起きた「時代の転機」を読みとき、その全貌を描く現代史。

社会契約論：ホッブズ、ヒューム、ルソー、ロールズ / 重田園江著 筑摩書房 , 2013.11 081-C44-1039
社会の起源には何があったのか。ホッブズ、ヒューム、ルソー、ロールズの議論を読みなおし、近代の中心的思想を蘇らせる。

司法権力の内幕 / 森炎著 筑摩書房 , 2013.12 081-C44-1044
日本の裁判所はなぜ理不尽か。人質司法、不当判決、形式的な死刑基準など、司法権力のゆがみや瑕疵を整理、解説。

思考実験：世界と哲学をつなぐ75問 / 岡本裕一朗著 筑摩書房 , 2013.12 081-C44-1045
自己、他者、倫理、社会といった四つの分野にわけて、思考実験を用意。古典的な哲学の難問や、複雑な事件を思考する。

ちくま新書

ユダヤ教キリスト教イスラーム：一神教の連環を解く / 菊地章太著 筑摩書房 , 2013.12 081-C44-1048
「平等」「福祉」「不寛容」などを題材に三宗教のつながりを分析し、現代の底流にある一神教を読み解く宗教学の入門書。

日本国憲法：現代語訳 / 伊藤真訳 筑摩書房 , 2014.1 081-C44-1049
なぜ改憲が議論になるのか。明治憲法と日本国憲法。二つの憲法の生き生きとした現代語訳から、日本という国の姿を見る。

知の格闘：掟破りの政治学講義 / 御厨貴著 筑摩書房 , 2014.1 081-C44-1050
行動派研究者の東大最終講義を実況中継。言いたい放題のおしゃべりにゲストが応戦。学問が断然面白くなる異色の入門書。

つながる図書館：コミュニティの核をめざす試み / 猪谷千香著 筑摩書房 , 2014.1 081-C44-1051
ビジネス支援から町民の手作り図書館、建物の外へ概念を広げる試み。公共図書館の様々な取組み、今後のありかたを探る。

パラダイムとは何か：クーンの科学史革命 / 野家啓一[著] 講談社 , 2008.6 081-Ko19-1879
具体的史料に依拠し考古学的手法で「知の連続的進歩」という通念を覆した、クーンの新概念を解説。

哲学

合理的な神秘主義：生きるための思想史 / 安富歩著 青灯社 , 2013.4 102-Y66g
孔子、仏陀、親鸞、スピノザ、ミルグラム…。偉大な思想家たちの智慧をたどり、「合理的な神秘主義」の系譜を明らかにする。

暇と退屈の倫理学 / 國分功一郎著 朝日出版社 , 2011.10 104-Ko45h
何をしてもいいのに、何もすることがない。だから、何かに没頭したい…。でも、大切なのは、自分らしい生き方を見つけること。

まんが哲学入門：生きるって何だろう? / 森岡正博, 寺田にゃんこふ著 講談社 , 2013.7 104-Mo62m
生きるってどういうこと？どうして私たちの世界が存在するの？哲学の疑問を、「まんまるくん」と「先生」の楽しい対話から考える。

「ひと」の現象学 / 鷲田清一著 筑摩書房 , 2013.3 104-W424h
この世に生まれ、やがて死にゆく。“ひと”として生き、交わり、すれ違うその諸相。困難な時代に、共鳴し連鎖する哲学的思考。

語りきれないこと：危機と傷みの哲学 / 鷲田清一 [著] 角川グループパブリッシング (発売) , 2012.2 104-W424kb
苦しみを抱えて、どう生きていくのか。当事者の声を聴く臨床哲学を提唱した著者が、心と命を支える「語ること」の重要性を説く。

哲学の自然 / 中沢新一, 國分功一郎著 太田出版 , 2013.3 112-N46t
3・11以降の新しい「自然哲学」は、哲学の自然を取り戻す試みであり、動植物の利害も含めた民主主義を目指す運動である。

感性の限界：不合理性・不自由性・不条理性 / 高橋昌一郎著 講談社 , 2012.4 115.5-Ta33k
「理性」「知性」に続く限界シリーズ第3弾が登場。「愛」「自由」「死」をテーマに行為・意志・存在の限界と可能性を探る。

知性の限界：不可測性・不確実性・不可知性 / 高橋昌一郎著 講談社 , 2010.4 116-Ta33c
哲学から経済学、宇宙論まで、知の限界と可能性をめぐる深くて楽しい論理ディベート。人知の限界に迫るシリーズ第2弾。

理性の限界：不可能性・不確定性・不完全性 / 高橋昌一郎著 講談社 , 2008.6 116-Ta33r
人間は、何を、どこまで、どのようにして知ることができるのか？いつか将来、あらゆる問題を理性的に解決できる日が来るのか？

東洋思想

超訳 論語 / 安富歩編訳 ディスカヴァー・トゥエンティワン , 2012.12 123.83-C57
論語が旧来の解釈から解き放たれ、魂に響く生き生きとした言葉で蘇る。危機にこそ、人間の真価がわかる。全く新しい論語。

孔子はこう考えた / 山田史生著 筑摩書房 , 2011.11 123.83-Y191k
「自分は何がしたくて、何ができるのか」そんな不安にも『論語』は寄り添ってくれる。若い人に向けた、一番易しい『論語』入門。

西洋哲学

ビギナーズ哲学 / デイヴ・ロビンソン著 ; 鬼澤忍訳 筑摩書房 , 2012.10 130-R54b
初期ギリシャ哲学者たちから、中世神学、デカルトら近世哲学を経て、ポストモダニズム、分析哲学など今日に至るまでを俯瞰。

物語哲学の歴史：自分と世界を考えるために / 伊藤邦武著 中央公論新社 , 2012.10 C-130.2-I89m
プラトン、アリストテレスから、ジェイムズ、ベルクソンまで。古代から現代まで、人間は何を思考しどのような歴史を辿ってきたのか。

ヨーロッパ思想入門 / 岩田靖夫著 岩波書店 , 2003.7 130.2-I97e
デカルト、カント、ハイデガーらが説く哲学は、すべて二つの土台の上に立つ。それはギリシアの思想とヘブライの信仰である。

ソクラテスの弁明 / プラトン著 ; 納富信留訳 光文社 , 2012.9 131.3-P71s.n
ソクラテスの裁判とは何だったのか？ソクラテスの生と死は何だったのか？その真実を、プラトンは「哲学」として後世に伝える。

メノン：徳 (アレテー) について / プラトン著 ; 渡辺邦夫訳 光文社 , 2012.2 131.3-P71m
徳は教えられるものでしょうか？メノンの問いに、ソクラテスは「徳」の定義、知識と信念、学問の方法、魂、善について議論する。

プロタゴラス：あるソフィストとの対話 / プラトン著 ; 中澤務訳 光文社 , 2010.12 131.3-P71pf
人間の徳(アレテー)は、教えられるものなのか？ソフィストとは、何者か？プロタゴラスとの徳をめぐる対話。最良の入門書。

ソクラテスの弁明 / プラトン著 ; 納富信留訳 光文社 , 2012.9 131.3-P71s.n
ソクラテスの裁判とは何だったのか？ソクラテスの生と死は何だったのか？その真実を、プラトンは「哲学」として後世に伝える。

論理哲学論考 / ヴィトゲンシュタイン著 ; 丘沢静也訳 光文社 , 2014.1 133.542-R.o
「語ることができないことについては、沈黙するしかない」「私の言語の限界は、私の世界の限界を意味する」哲学の金字塔。

道徳の系譜学 / ニーチェ著 ; 中山元訳 光文社 , 2009.6 134.922-D
ニーチェが目指したのは、道徳的な善と悪の概念を転倒することではなく、西洋文明の根本的な価値観を転倒することであった。

西洋哲学	**ニーチェはこう考えた / 石川輝吉著** 筑摩書房 , 2010.11 徹底的に挫折しても、再び立ち上がることができるのはなぜか？不安で不確実な現代に、等身大のニーチェが今、よみがえる。	134.922-Yi
	ツァラトゥストラ / ニーチェ著 ; 丘沢静也訳 光文社 , 2010.11-2011.1 神は死んだ？超人とは？キリスト教の道徳を激しく批判し、おごそかさや重さをせせら笑い、歌い、踊る。	134.922-Z.o-1,2
	善悪の彼岸 / ニーチェ著 ; 中山元訳 光文社 , 2009.4 哲学そのものが、キリスト教の伝統にいかに制約され、独断論に終始しているかを示し、新しい哲学の道を拓く。	134.922-Zb.n
	方法序説 / デカルト著 ; 谷川多佳子訳. 岩波書店 , 1997.7. 「我思う、故に我有り」。自分で真実を見つけ出し、その真実について自分自身で判断する方法について。	B-135.1-H.t
心理学	**理解とは何か / 佐伯胖編** 東京大学出版会 , 2007.9 「わかる」ことの原点を問い直す。エキサイティングな議論で理解研究の流れをつかむ。	141.5-C84-2
	心は前を向いている / 串崎真志著 岩波書店 , 2013.12 信頼、想像、錯覚、がまん、疲労、悲しみなどのキーワードごとに、興味深い実験を通して心の向き方を解説します。	141.5-Ku88k
	凡才の集団は孤高の天才に勝る :「グループ・ジーニアス」が生み出すものすごいアイデア / キース・ソーヤー著 ダイヤモンド社 , 2009.3 ものすごいアイデアを生み出すカギは、すべて「コラボレーション」にあった！だからみんなで考えよう。	141.5-Sa98b
	プロカウンセラーの聞く技術 / 東山紘久著. 創元社, 2000.9. コミュニケーション技術を上げたい人へ。自分の言葉が如何に伝わっていないかがわかる本。	146.3-H55p
倫理学	**友達がいないということ / 小谷野敦著** 筑摩書房 , 2011.5 友達がいないということは、なかなか人に言えないことだ。文学作品を始め、さまざまな視点から描く、ネット時代の友達論。	158-Ko97t
	20代にしておきたい17のこと / 本田健著. 大和書房, 2010.4. (だいわ文庫 ; 8-6G). 著者から読者へ、後悔しない人生、よりよい人生のための17のメッセージ。	159-H844n
	心の力 / 姜尚中著 集英社 , 2014.1 刊行後100年の夏目漱石『こころ』を手掛かりに、過去を力に変え、心の実質を太くする生き方を考え抜いた一冊。	159-Ka43k
	「自己啓発病」社会 / 宮崎学 [著] 祥伝社 , 2012.2 自己啓発ブームを支えたのが『自助論』という翻訳書だが、実は抄訳。原著の持つ精神を損ない、ハウツー本になっている。	159-Mi88j
	20歳のときに知っておきたかったこと / ティナ・シーリグ著 ; 高遠裕子訳. 阪急コミュ..., 2010.3. (スタンフォード大学集中講義 ; [1]). 「白熱教室」でも放送された学生に考えさせ、考える力を育てる授業の書籍化。	159-Se15n
	キャリアポルノは人生の無駄だ / 谷本真由美著 朝日新聞出版 , 2013.6 自己啓発書を読んで「オレって何かスゴイ」と興奮するが、現実は改善されない。そういうあなたは「キャリアポルノ依存症」です。	159-Ta881c
	君たちはどう生きるか / 吉野源三郎著. 岩波書店, 1982.11. (岩波文庫 ; 青-158-1). 父親を亡くした主人公の精神的成長を書いた物語。自分の生き方を考える契機に。	B-159.5-Y92
	僕らが世界に出る理由 / 石井光太著 筑摩書房 , 2013.7 未知なる世界へ一歩踏み出す。そんな勇気を与えるために、若い時から世界に飛び出した著者が、若者の疑問に答えます。	159.7-I75b
宗教	**一神教と国家 : イスラーム、キリスト教、ユダヤ教 / 内田樹, 中田考著** 集英社 , 2014.2 イスラームと国民国家、アメリカ式のグローバリズムの間にある問題を浮き彫りにし、絶えない衝突の原因、今後の展望を探る。	167-U14i
	神社入門 / 渋谷申博ほか著 東京 : 洋泉社 , 2010.1 私たちは身近にある神社のことをあまり知らない。どうして鳥居があるのか、柏手はなぜ打つのか…。神社のイロハを紹介。	175-Sh23j
	14歳からの靖国問題 / 小菅信子著 筑摩書房 , 2010.7 英霊、名誉の戦死、戦犯合祀。靖国神社の問題を通して、戦死者の追悼を平和と和解の未来へつなげる方策を考える。	175.1-Ko89j
	犬の伊勢参り / 仁科邦男著 平凡社 , 2013.3 2014新書大賞二位　明和8年、犬が突然、単独で伊勢参りを始めた。以来100年にわたって伊勢参りをする犬がしばしば現れた。	175.8-N85i
	お寺さん入門 / 渋谷申博ほか著 東京 : 洋泉社 , 2010.1 私たちは観光や法事、縁日などで出かけるお寺のことをよく知らない。本書は身近なお寺を知るためのガイド。	180-Sh23o
	ここが知りたいキリスト教 : 現代人のための道案内 / 関川泰寛著 東京 : 教文館 , 2010.7 キリスト教に知識のない人に、どこから学んだら良いか懇切ていねいに解説した一冊。	190-Se31k
	バチカン近現代史 : ローマ教皇たちの「近代」との格闘 / 松本佐保著 中央公論新社 , 2013.6 独裁者と手を結び、ナチスに秋波を送り、戦後は米国に接近。生き残りのため苦渋の選択をとり続けた教皇たちの200年の軌跡。	C-198.2-Ma81v

世界史

銃・病原菌・鉄：一万三〇〇〇年にわたる人類史の謎 / ジャレド・ダイアモンド著；倉骨彰訳 草思社，2000.10 — 204-D71j-1
なぜ人間は五つの大陸で異なる発展をとげたのか？壮大な謎を、人類史、分子生物学や進化生物学、考古学などから解明。

食糧の帝国：食物が決定づけた文明の勃興と崩壊 / エヴァン・D・G・フレイザー，アンドリュー・リマス著；藤井美佐子訳 太田出版，2013.2 — 209-F45s
食物が世界文明を築きそして崩壊させた。メソポタミアからエジプト、古代ギリシャ、中世ヨーロッパ、現代まで、食糧の1万年史。

若い読者のための世界史：原始から現代まで / エルンスト・H・ゴンブリッチ[著]；中山典夫訳 中央公論美術出版，2004.12 — 209-G62w
歴史学という専門知識や学術用語をぬきにして、すべての人びとに語りかけるスタイルで、人類誕生以前からの世界史を綴る。

50のドラマで知る世界の歴史：共生社会の再構築へ / マンフレッド・マイ著；小杉尅次訳 ミネルヴァ書房，2012.2 — 209-Ma31g
大事件だけでなく一般民衆の思いに焦点を合わせて50のテーマを厳選し、国境を越えて統合していく世界の動きを眺望する。

褐色の世界史：第三世界とはなにか / ヴィジャイ・プラシャド著；粟飯原文子訳 水声社，2013.4 — 209.7-P88k
激動の20世紀を第三世界の視座から描き出し、その未発のままの歴史／運動／現在をトータルに概括する待望の一冊。

日本史

秀吉の朝鮮侵略と民衆 / 北島万次著 岩波書店，2012.10 — S-210.497-Ki65h
「文禄・慶長の役」と呼ばれる二度にわたる豊臣秀吉の朝鮮侵略は、後世の朝鮮観に大きな影響を与えた事件であった。

グローバリゼーションの中の江戸 / 田中優子著 岩波書店，2012.6 — 210.5-Ta84g
ファッション、絵画、本などから見える海外との関わりや、中国、朝鮮、琉球との関係をたどり、「グローバルであること」を考える。

未来のための江戸学：この国のカタチをどう作るのか / 田中優子著 東京：小学館，2009.10 — 210.5-Ta84m
“江戸時代”は現代社会に提起する課題をいくつも持っている。当時の諸事情と発想法から今の私たちのあり方を探る。

日本の200年：徳川時代から現代まで / アンドルー・ゴードン[著]；森谷文昭訳 みすず書房，2013.4 — 210.58-G67n2-1,2
アジアの人々と共有できる開かれた日本史を描く名著。英語圏では学生たちが教科書として読み、各国語版も刊行。改訂増補。

近現代日本史と歴史学：書き替えられてきた過去 / 成田龍一著 中央公論新社，2012.2 — C-210.6-N52k
歴史は常に書き替えられる。特に近現代史は政治・社会状況の影響を受ける。歴史がどのように変更を重ねてきたかを追う。

日本の近現代史をどう見るか / 岩波新書編集部編 岩波書店，2010.2 — S-210.6-Sh83
近代の幕開けから一五〇年余、日本は何を求め、どのような歩みを進めてきたのだろうか。各章ごとに推薦書を紹介。

アジア史

「尖閣」列島：釣魚諸島の史的解明 / 井上清著 第三書館，2012.10 — 219.9-I57s2
日本政府が尖閣諸島に関して「固有の領土だ」と胸を張って主張することはできない。その根拠を膨大な資料と調査で示す。

オリエンタリズム / E.W. サイード著；今沢紀子訳 平凡社，1993.6 — 220-Sa17o-1-H
ヨーロッパのオリエントに対するものの見方・考え方に、連綿と受け継がれてきた思考様式を分析し、批判した問題提起の書。

近代朝鮮と日本 / 趙景達著 岩波書店，2012.11 — S-221.05-C52k
日本社会と比較しながら、日朝修好条規、甲申政変、甲午農民戦争、大韓帝国、日本の保護国化、国権回復運動等を描く。

植民地朝鮮と日本 / 趙景達著 岩波書店，2013.12 — S-221.06-C52s
独立運動から生まれた思想、戦時下「内鮮一体」の実態等、植民地支配の本質を明らかにする通史。『近代朝鮮と日本』の続編。

現代中国の歴史：両岸三地100年のあゆみ / 久保亨[ほか]著 東京大学出版会，2008.6 — 222.07-G34b
グローバル化時代の中国大陸・台湾・香港。それぞれの近代から現在への道。中国の“いま”を理解するための通史。

北朝鮮現代史 / 和田春樹著 岩波書店，2012.4 — S-221.07-W12k
冷戦による朝鮮戦争、社会主義化と金日成の遊撃隊国家、金正日による先軍政治（正規軍国家）までの激動の歴史を描く。

台湾海峡一九四九 / 龍應台著；天野健太郎訳 白水社，2012.7 — 222.407-R98t
世界で最も親日的な国といわれる裏にどんな事情があるのか、独立か統一か現状維持かで常に揺れ動く背景に何があるのか。

物語ビルマの歴史：王朝時代から現代まで / 根本敬著 中央公論新社，2014.1 — C-223.8-N64m
2011年に民政へ移管し、改革の進む現代まで、知られざる多民族・多言語・多宗教国家の歩みをたどり、未来を展望する。

ヨーロッパ史

イスラームから見た「世界史」 / タミム・アンサーリー著；小沢千重子訳 紀伊國屋書店，2011.9 — 226-A49i
ムスリムたちは自らの歴史をどう捉え、いかに語り伝えてきたのか。歴史への複眼的な視座を獲得するための、もう一つの世界史。

パレスチナ：聖地の紛争 / 船津靖著 中央公論新社，2011.5 — C-228.5-F89p
両者の思惑がぶつかりあう中東和平交渉、それぞれの和平派と反和平派の苛烈な権力闘争を追い、紛争の実像に迫る。

イスラエルとは何か / ヤコヴ・M.ラブキン著；菅野賢治訳 平凡社，2012.6 — 228.5-R111i
シオニズムによって建国されたイスラエルは、正統的なユダヤ教徒の国ではない。欧米主導で形成された虚構の歴史を説く。

世界史の中のパレスチナ問題 / 臼杵陽著 講談社，2013.1 — 228.5-U95sb
パレスチナの土地をめぐる政治的紛争に和平交渉の兆しはみられない。なぜ解決できないのか？難問の構造を歴史から読む。

ヨーロッパ史

ヨーロッパがわかる：起源から統合への道のり / 明石和康著 岩波書店，2013.12 230-A32e
古代ギリシャからローマ帝国、十字軍、大航海時代、ルネサンス、フランス革命、二つの世界大戦、東欧民主化、現在のEUまで。

子どもたちに語るヨーロッパ史 / ジャック・ル・ゴフ著；川崎万里訳 筑摩書房，2009.9 230-L52k
現代フランスを代表する歴史家が、若い世代に贈る、歴史への招待状。後半の『子どもたちに語る中世』は対話形式で綴る。

50のドラマで知るヨーロッパの歴史：戦争と和解、そして統合へ / マンフレッド・マイ著；小杉尅次訳 ミネルヴァ書房，2010.2 230-Ma31e
世界20数カ国で翻訳された歴史書の金字塔。古代から現代まで、壮大なヨーロッパ史の知的散策。欧州史の鳥瞰図を描く。

ヨーロッパとは何か：分裂と統合の1500年 / クシシトフ・ポミアン著；松村剛訳 平凡社，2002.7 230-P78.a
民族・言語・宗教が入り組む文化のモザイク、ヨーロッパ。分裂と統合、中心と辺境を軸に、二十世紀までの歴史を描き出す。

はじめてわかるルネサンス / ジェリー・ブロトン著；高山芳樹訳 筑摩書房，2013.8 230.51-B76h
ルネサンスは芸術だけじゃない。東洋との出会い、科学と哲学、宗教改革など、様々な角度から光をあて真のルネサンスに迫る。

ルネサンス文化史：ある史的肖像 / E.ガレン著；澤井繁男訳 平凡社，2011.2 230.51-G22r
哲学・科学・教育・美術・文学・印刷術・図書館など、一三章にわたる考察。現代人にとっての新しいルネサンス像を提示する。

近代ヨーロッパ史：世界を変えた19世紀 / 福井憲彦著 筑摩書房，2010.6 230.6-F76k
ヨーロッパの近代は、その後の世界を決定づけた。フランス革命、産業革命などは、現代にどのような影響を与えているのか。

新・ローマ帝国衰亡史 / 南川高志著 岩波書店，2013.5 S-232-Mi37s
最盛期ローマ帝国に国境線はなかった、古代にゲルマン人はいなかった、帝国は僅か30年で崩壊したなど、最新の研究成果。

驚きの英国史 / コリン・ジョイス著；森田浩之訳 NHK出版，2012.6 233-J85o
神話・伝説の時代から現代まで、イギリスの今を形づくってきた歴史の断片を丹念に拾い集め、その興味深い実像に迫る。

イギリスの不思議と謎 / 金谷展雄著 集英社，2012.6 233-Ka46i
紳士の国、フーリガンの存在、ミニスカート発祥の地、アフタヌーン・ティーの習慣など、イギリスという国の謎を解き明かす。

イギリス史10講 / 近藤和彦著 岩波書店，2013.12 S-233-Ko73i
様々な文化の衝突と融合、歴史を彩る男と女、王位問題と教会・議会、日本史との交錯など、複合社会イギリスの歴史、全10講。

イギリス近代史講義 / 川北稔著 講談社，2010.10 233.05-Ka94i
大英帝国の興亡から現代日本を考える。高齢者問題、外見の重視、昼寝よりも残業という心性。イギリス民衆の日常生活を描く。

イギリス帝国の歴史：アジアから考える / 秋田茂著 中央公論新社，2012.6 C-233.06-A37i
今や、世界経済の中心はアジア太平洋経済圏にシフトしつつある。そのシステムの基盤を作った帝国の意義を明らかにする。

50のドラマで知るドイツの歴史：祖国統一への道 / マンフレッド・マイ著；小杉尅次訳 ミネルヴァ書房，2013.1 234-Ma31g
ヒトラー独裁や東西分断の悲劇を経験してきたドイツ。ゲルマン民族の大移動から、東西再統一にいたるドイツ史の光と影を描く。

ドイツ史 / アンドレ・モロワ著；桐村泰次訳 論創社，2013.10 234-Ma96d
滋味あふれるドイツの通史。「ゲルマニア時代」から第二次世界大戦までを、図版や写真とともに収録する。

ドイツ文化史への招待：芸術と社会のあいだ / 三谷研爾編 吹田：大阪大学出版会，2007.10 234.05-D83
音楽・美術・思想様々な芸術活動が影響し合いながらも、社会で独自の位置を占めていく姿を描く。

ドイツ文化史入門：16世紀から現代まで / 若尾祐司，井上茂子編 京都：昭和堂，2011.6 234.05-D83b
16世紀から現代までのドイツ語圏の生活文化の歴史を6つの文化に分け、過去にさかのぼって考察する。

観光コースでないベルリン：ヨーロッパ現代史の十字路 / 熊谷徹著 高文研，2009.4 234.07-Ku33k
東西分断後、西ベルリンは敵国、東ドイツの奥深くに浮かぶ孤島となる。冷戦時代と統一後の歩みを、歴史の現場から報告する。

溺れるものと救われるもの / プリーモ・レーヴィ著；竹山博英訳 朝日新聞社，2000.7 234.074-L57o
アウシュヴィッツの灰色の領域で、記憶を風化させる年月の流れ。犠牲者だけが過去に苦しみ、罪ある者は忘却に逃れる。

物語ストラスブールの歴史：国家の辺境、ヨーロッパの中核 / 内田日出海著 中央公論新社，2009.10 C-235-U14m
独仏による争奪が繰り返される中、ルネサンス、市民革命、ナショナリズム、世界大戦など、ヨーロッパ史を生きた都市を描く。

フランス革命史 / ジュール・ミシュレ著；桑原武夫，多田道太郎，樋口謹一訳 中央公論新社，2006.12 235.06-Mi13f-1,2
あらゆる「近代なるもの」の源泉となった歴史的一大変革と流血を生き抜いた「人民」を主人公とするフランス革命史の名著。

物語フランス革命：バスチーユ陥落からナポレオン戴冠まで / 安達正勝著 中央公論新社，2008.9 C-235.061-A16m
自由と平等の理想を掲げ、近代市民社会の出発点となった革命は、恐怖政治へ突入し、ナポレオンの皇帝即位をもって終わる。

物語スペインの歴史：人物篇：エル・シドからガウディまで / 岩根圀和著 中央公論新社，2004.5 C-236-I95mb
セルバンテス、ゴヤなど、時代や出身地、身分・職業を異にする六人の著名人の生涯を通して、スペイン千年の歴史を描く。

	物語近現代ギリシャの歴史：独立戦争からユーロ危機まで / 村田奈々子著 中央公論新社，2012.2 オスマン帝国の支配、列強の領土干渉、そしてヨーロッパ文明を開いた偉大な過去に振り回される、ギリシャの150年を振り返る。	C-239.206-Mu59m
北アメリカ史	**学校では教えてくれない本当のアメリカの歴史 / ハワード・ジン著；レベッカ・ステフォフ編著；鳥見真生訳** あすなろ書房，2009.8 差別と貧困の国アメリカはどのように生まれたのか。知られざるアメリカ史の入門書。名著『民衆のアメリカ史』の若い世代向け。	253-Z4g-1,2
	インディアスの破壊についての簡潔な報告 / ラス・カサス著；染田秀藤訳 岩波書店，2013.8 スペイン人征服者によるインディオの殺戮と搾取の実態とは。残虐非道が日常化した植民地の実態を暴露。植民地問題の古典。	B-255-C25i2
	マヤ文明：密林に栄えた石器文化 / 青山和夫著 岩波書店，2012.4 ジャングルの神殿ピラミッド、広場の石碑、交易に用いられた黒曜石…。マヤ文明は中米の密林に花ひらいた石器文明だった。	S-256-A58m
	物語メキシコの歴史：太陽の国の英傑たち / 大垣貴志郎著 中央公論新社，2008.2 マヤ文明、アステカ文明が栄えた地メキシコ。独立戦争やメキシコ革命など激動を乗り越えた国の素顔を古代から現代まで描く。	C-256-O21m
伝記	**昭和天皇 / 原武史著** 岩波書店，2008.1 新嘗祭、神武天皇祭など宮中祭祀に熱心に出席し、神への祈りを重ねた昭和天皇。天皇は一体、何を拝み続けたのか。	S-288.41-Sh97h
	永山則夫：封印された鑑定記録 / 堀川惠子著 岩波書店，2013.2 連続射殺事件の犯人、永山則夫。100時間を超える独白から浮かび上がる、犯罪へと向かう心の軌跡。隠された真実に迫る。	289.1-N25h
	チェ・ゲバラ伝 / 三好徹著 原書房，2001.1 キューバのバティスタ独裁政権をフィデル・カストロとともに打倒したゲバラの生涯。数々のインタビューを織り交ぜて描いた名著。	289.3-G91m2
地理	**地名は警告する：日本の災害と地名 / 谷川健一編** 冨山房インターナショナル，2013.3 先人からのメッセージ「地名」にこめられた警鐘を、私たちは、どこまで聴きとれるのだろうか。	291.034-C45d
	絵図学入門 / 杉本史子［ほか］編 東京大学出版会，2011.7 絵図から歴史にアプローチする。絵図を知り、読みとき、活用するための具体的方法をわかりやすく解説。	291.038-E99
	北朝鮮で考えたこと / テッサ・モーリス-スズキ著；田代泰子訳 集英社，2012.5 1910年に英国人女性が残した幻の紀行文を手に、日本研究者が北朝鮮を訪れ、北朝鮮で生きる人々の日常を鮮やかに描く。	292.1-Mo78k
	東南アジアを学ぼう：「メコン圏」入門 / 柿崎一郎著 筑摩書房，2011.2 戦火が絶えなかった東南アジア大陸部は、“メコン圏”構想のもと、国境を越えた人やモノの動きが活発になっている。	292.3-Ka26t
	アイルランド紀行：ジョイスからU2まで / 栩木伸明著 中央公論新社，2012.9 文学・映画・詩からロックまで、数多の文化の“聖地”アイルランド。その最良最上のガイド本登場。本邦初訳の作品も多数収録。	C-293.38-To15i
政治・経済・社会文化諸事情	**経済学・経営学・法学へのいざない /［OMUPユニヴァ編集部編］** 堺：大阪公立大学共同出版会，2008.3- 大阪府立大学経済学部の教員がそれぞれ自身の専門分野についてのおもしろさ、大切さをできるだけわかりやすく解説。	300-Ke29,2
	世界の国1位と最下位：国際情勢の基礎を知ろう / 眞淳平著 岩波書店，2010.9 面積、軍事力、貧困率、進学率など、世界の上位と下位の国々を紹介。大国と小国とを比較して学ぶ、国際政治・経済入門。	302-Sh57s
	中国社会はどこへ行くか：中国人社会学者の発言 / 園田茂人編 岩波書店，2008.5 輝かしい経済発展とともに、社会の動揺が乱反射する「大国」中国。鮮烈な視点を持った七人の肉声を伝える。	302.22-C62L
	おどろきの中国 / 橋爪大三郎，大澤真幸，宮台真司著 講談社，2013.2 中国が世界で存在感を増しているのに、私たちは中国のことを知らない。中国を動かす原理は何か？どう付き合えばよいのか？	302.22-H38o
	中国社会の見えない掟：潜規則とは何か / 加藤隆則著 講談社，2011.9 不当逮捕、違法監禁、冤罪、汚職、言論弾圧、闇取引。法より優先される暗黙のルール、面子・掟とは何か？中国の裏側を覗く。	302.22-Ka865c
	教育は不平等を克服できるか / 園田茂人，新保敦子著 岩波書店，2010.6 中国は改革開放以後、学歴間格差が拡がっている。教育と不平等の歴史的相関関係を読み解く。	302.22-So63-8
	もっと知りたい国モンゴル / 西村幹也著 東京：心交社，2009.4 モンゴルと聞くと、何をイメージするか。草原、遊牧民？いろいろなモンゴルを著者の視点から多岐に紹介している。	302.2272-N84m
	もっと知りたい国ネパール / バッタライ・ナビン著 東京：心交社，2008.3 あなたはネパールのどこまでを知っていますか？普通の観光では知ることのできないネパールの生活や習慣を紹介。	302.258-N59m
	イスラームから世界を見る / 内藤正典著 筑摩書房，2012.8 イスラームの今を知り、これからを考える。誕生・発展の歴史から、各地で相次ぐ民主化運動の背景まで、基礎知識を解説。	302.28-N29i
	「アラブの春」の正体：欧米とメディアに踊らされた民主化革命 / 重信メイ［著］ 角川グループパブリッシング（発売），2012.10 なぜNATO軍はリビアにのみ軍事介入したのか？天然資源取引における基軸通貨戦争とは。欧米の、資本の原理が潜む。	302.285-Sh29a

政治・経済・社会文化

新・現代アフリカ入門：人々が変える大陸 / 勝俣誠著 岩波書店 , 2013.4 S-302.4-Ka88s
人々の生活、社会や環境に何が起きているのか。欧米日による資源奪い合いの構造、中国など新興国との関係の実情に迫る。

エジプト革命：軍とムスリム同胞団、そして若者たち / 鈴木恵美著 中央公論新社 , 2013.10 C-302.42-Su96e
民主化プロセスの中で、軍とムスリム同胞団が熾烈な権力闘争を展開し、革命の立役者である若者たちは疎外されていく…。

謎の独立国家ソマリランド：そして海賊国家プントランドと戦国南部ソマリア / 高野秀行著 本の雑誌社 , 2013.2 302.453-Ta47n
世界一危険な国ソマリアのなかに十数年平和に暮らす独立国家があるのは本当か？世界を揺るがすルポルタージュ大作。

経済成長って、本当に必要なの? / ジョン・デ・グラーフ, デイヴィッド・K. バトカー著 ; 高橋由紀子訳 早川書房 , 2013.5 302.53-D53k
飽くなき成長の追求は私たちを幸せにするのか？GDP至上主義と訣別し、持続可能な社会を創るための実践的処方箋を提唱。

(株)貧困大国アメリカ / 堤未果著 岩波書店 , 2013.6 S-302.53-Ts94k
2014新書大賞三位　食、街、政治、司法、メディア、暮らし、あらゆるものが巨大企業に飲まれ、株式会社化が加速する世界。

ラテンに学ぶ幸せな生き方 / 八木啓代[著] 講談社 , 2010.7 302.55-Y15L
ほめて、恥かかせず、いい所だけさがす。引きこもりなし、家庭内暴力なし、低い自殺率の秘密は「お金も悩みもシェア」にあり。

ブラジル：跳躍の軌跡 / 堀坂浩太郎著 岩波書店 , 2012.8 S-302.62-H89b
軍事政権からの民主化、巨額の債務国から債権国へ、女性大統領の誕生、そしてGDP世界6位に。ブラジルの実相に迫る。

社会時評

ゲバラ世界を語る / チェ・ゲバラ著 ; 甲斐美都里訳 中央公論新社 , 2008.5 304-G911g
演説・論文・インタビューからの名言集。理想社会を説き、経済、教育など社会的基盤の整備を重視する現実的思想が窺える。

国民が本当の主権者になるための5つの方法 / 日隅一雄著 現代書館 , 2012.8 304-H791k
真に政治に関わるために、情報の必要性、報道の自由、選挙の重要性、行政監視の方法、メディアリテラシー教育を説く。

クラウド増殖する悪意 / 森達也著 インプレスコミュニケーションズ (発売) , 2013.12 304-Mo454c
市民が正義を振りかざし、厳罰化を求める。大勢が一人を叩きのめす。メディアは抗うことをやめ、萎縮する。これが日本なのか。

「自分の子どもが殺されても同じことが言えるのか」と叫ぶ人に訊きたい：正義という共同幻想がもたらす本当の危機 / 森達也著 ダイヤモンド社 , 2013.8 304-Mo454j
当事者でもないのに、なぜこれほど居丈高になれるのか？不安や恐怖、憎悪を共有しながら、この国は集団化を加速させていく。

独立国家のつくりかた / 坂口恭平著 講談社 , 2012.5 304-Sa281d
社会を変えるには、巨大なシステムと戦うのではなく、勝手に自分の国をつくってしまえばいい。今を生きのびる技術を明かす。

社会思想

入門社会のしくみ：複雑な世の中を理解するための道具箱 / 杏林大学総合政策学部編 東京：丸善 , 2004.10 307-Ny9
杏林大学の教授陣が、社会科学と私たちの日常生活とがどのような接点を持つのかをわかりやすく解説。

社会を変えるには / 小熊英二著 講談社 , 2012.8 309.021-O26s
2013新書大賞1位　社会を変えるとは、どういうことなのか？歴史的、社会的、思想的に考え、社会運動の新しい可能性を探る。

マルクス「取扱説明書」 / ダニエル・ベンサイド文 ; シャルブ絵 ; 湯川順夫 [ほか] 訳 柘植書房新社 , 2013.5 309.3-B35n
宗教と社会、エコロジー、階級(闘争)、党概念、資本主義のメカニズムなど、マルクスの思想と現代社会の問題を解き明かす。

政治学 政治思想

ウェブで政治を動かす! / 津田大介著 朝日新聞出版 , 2012.11 310.4-Ts34w
動員の革命、政治家のSNS利用、ネット選挙、オープンガバメントなど、近年の動きを追い、政治への新しいアプローチを説く。

社会契約論/ジュネーヴ草稿 / ルソー著 ; 中山元訳 光文社 , 2008.9 311-R67s.nb
世界史を動かした歴史的著作。最強者の権利、奴隷制度、社会契約、社会体の基本的な概念、法の制定について考察。

人間不平等起源論 / ルソー著 ; 中山元訳 光文社 , 2008.8 311-R76n.n
国民が自由で平等であるとはどういうことなのか、どうすれば国民が主権を維持できるのか。自分の問題として問い直す古典。

政治的思考 (岩波新書) / 杉田敦著 岩波書店 , 2013.1 S-311-Su46s
決定・代表・討議・権力・自由・社会・限界・距離の8つのテーマにそって、「政治的に考える」とはどういうことかを考えていく。

市民政府論 / ロック著 ; 角田安正訳 光文社 , 2011.8 311.1-L78s
人は生まれながらにして生命・自由・財産を守る権利があり、国家の成立は、この人権を守るための人々の合意に基づく。

西洋政治思想史 / 宇野重規著 有斐閣 , 2013.10 311.23-U77s
ソクラテスからサンデルまで、政治思想を簡潔に描く。政治的真理を追究してきた思想家たちの歩みから、現代社会を考える。

民主主義のつくり方 / 宇野重規著 筑摩書房 , 2013.10 311.7-U77m
民主主義の理念を再生させるには何が必要か？習慣と信じようとする権利を重視する“プラグマティズム型”に可能性を見出す。

現代中国の政治：「開発独裁」とそのゆくえ / 唐亮著 岩波書店 , 2012.6 S-312.22-To11g
現在の近代化戦略を「開発独裁」として捉え、その政治構造や変動のダイナミズムを丹念に分析。民主化のゆくえを展望する。

政治思想　政治学　政治史　地方自治　民族問題　外交　国際問題

現代アラブ混迷史：ねじれの構造を読む / 水谷周著 平凡社，2013.2　312.28-Mi97g
アラブ政治における混乱の原因は、倫理と法の混同による、イスラーム諸国の正義をめぐる考えの不一致にある。

ヨーロッパの政治経済・入門 / 森井裕一編 有斐閣，2012.3　312.3-E85d
EU主要国／地域の政治・経済・国際関係を説明し、EUのしくみ・経済・対外政策・安全保障を解説する、ヨーロッパ入門決定版。

現代日本の政党デモクラシー / 中北浩爾著 岩波書店，2012.12　S-315.1-N34g
小選挙区制、マニフェスト選挙、2009年の政権交代等、政党政治の構造的変化を「競争デモクラシー」という概念から解明する。

人権は国境を越えて / 伊藤和子著 岩波書店，2013.10　316.1-I891j
仲間と国際人権NGOを立ち上げた女性弁護士は、現地で被害の実態を調査し、関係国政府に働きかけ、被害者を励ます。

自由論 / ミル著；斉藤悦則訳 光文社，2012.6　316.1-Mi27j.s
市民社会における個人の思想と言論の自由について根源的に考察し、その重要さを説いたイギリス経験論の白眉。

ヴェールの政治学 / ジョーン・W・スコット[著]；李孝徳訳 みすず書房，2012.10　316.2-Sc9v
フランスの公立学校でイスラム少女のかぶるスカーフが禁止された。移民排斥と不寛容がEUを覆う。問題の根幹と未来図を描く。

路地の教室：部落差別を考える / 上原善広著 筑摩書房，2014.1　316.36-U36r
路地、同和地区、被差別部落って何？差別なんて今もあるの？同和教育とは？同和利権とは？すべての疑問に答えます。

独裁体制から民主主義へ：権力に対抗するための教科書 / ジーン・シャープ著；瀧口範子訳 筑摩書房，2012.8　316.4-Sh13d
史上数々の独裁体制を緻密に分析・研究した成果を踏まえ、非暴力の反体制運動の全体像を示し、実践的な方法論を解く。

生き方の不平等：お互いさまの社会に向けて / 白波瀬佐和子著 岩波書店，2010.5　S-316.4-Sh81i
子ども、若者、勤労者、高齢者というライフステージごとに、不平等の実態と原因について、数々のデータをもとに考察する。

民族紛争 / 月村太郎著 岩波書店，2013.6　S-316.8-Ts63m
クロアチアとボスニア、コソヴォ、ルワンダ、スリランカなど六つの紛争の経緯を解説し、軍事介入やジェノサイドの実態を考察。

ヘイト・スピーチとは何か / 師岡康子著 岩波書店，2013.12　S-316.81-Mo77h
差別を扇動し、民主主義社会を破壊する言葉の暴力と向き合う国際社会の経験と制度を紹介し、共に生きる社会の方途を探る。

なぜ、いまヘイト・スピーチなのか：差別、暴力、脅迫、迫害 / 前田朗編 三一書房，2013.11　316.81-N59
日本社会を、悪意と暴力に満ちた社会にしないために、ヘイト・スピーチを克服する思想を鍛えるためのガイドブック。

アメリカ黒人の歴史：奴隷貿易からオバマ大統領まで / 上杉忍著 中央公論新社，2013.3　C-316.853-U47a
アメリカ独立以前から南北戦争、公民権運動を経て現代まで、境遇改善への努力を積み重ねてきたアメリカ黒人の歩みを辿る。

発展する地域衰退する地域：地域が自立するための経済学 / ジェイン・ジェイコブズ著；中村達也訳 筑摩書房，2012.11　318.7-J12h
経済が発展・衰退する鍵を、古今東西の無数の例から探り出した。地域が自立するための処方箋を描いた先駆的名著。

来るべき民主主義：小平市都道328号線と近代政治哲学の諸問題 / 國分功一郎著 幻冬舎，2013.9　318.8-Ko451k
2014新書大賞五位　小平市の住民直接請求による住民投票は、投票率が50％未満のため不成立。これが民主主義なのか？

国際関係論入門：思考の作法 / 初瀬龍平編著 京都：法律文化社，2012.8　319-H42kb
国際関係論を学ぶ上での基礎的な知識、基本的な考え方にはどのようなものがあるのか。日本を事例としたコラムも豊富。

図説よくわかる世界の紛争 / 毎日新聞外信部編著 東京：毎日新聞社，2011.2　319-Ma31z3
世界の主な紛争・争乱を、毎日新聞外信部記者が図版・写真を用い。分かりやすく解説している。

グローバル・ジャスティス：新たな正義論への招待 / 内藤正典, 岡野八代編著 ミネルヴァ書房，2013.5　319-N29g
西洋中心主義的正義論の限界を超え、グローバル社会で必要とされる正義を考察。現代の不正義に立ち向かうための第一歩。

なぜ世界で紛争が無くならないのか / 増田弘監修 東京：講談社，2009.6　319.04-N59
7つの紛争をそれぞれ章立てにして、新聞やテレビの放送からはわからない真実をわかりやすく解説している。

不愉快な現実：中国の大国化、米国の戦略転換 / 孫崎享著 講談社，2012.3　319.1-Ma29f
日本が領土、基地問題で手詰まりの中、中国の台頭と米国の東アジア戦略の大転換で状況は変わった。日本の進路とは。

検証尖閣問題 / 孫崎享編 岩波書店，2012.12　319.1022-Ke51
なぜ対立が深まったのか。平和と安定のために何が必要か。論客たちとの座談会や歴史資料も収録し、多角的に検討する。

尖閣諸島問題：領土ナショナリズムの魔力 / 岡田充著 蒼蒼社，2012.11　319.1022-O381s
不毛な対立を生んだ原因を国際関係や国内要因から探り、主権を棚上げして資源を共同利用する「共通生活圏」を提唱する。

「尖閣問題」とは何か / 豊下楢彦著 岩波書店，2012.11　319.1022-To92s
日中対立の原因、メディア報道の問題点、アメリカの曖昧な姿勢、「固有の領土」論や国有化では解決できない論点とは何か。

外交 国際問題

対論!日本と中国の領土問題 / 横山宏章, 王雲海著 集英社 , 2013.1 319.1022-Y79t
日中の領土問題を解決する糸口はあるのか。日本と中国の専門家が、日中領土問題の真因と展望を、総合的に議論する。

領土問題をどう解決するか : 対立から対話へ / 和田春樹著 平凡社 , 2012.10 319.1038-W12r
北方四島、竹島、尖閣諸島問題は8・15に始まる。固有の領土論、千島列島の範囲、朝鮮植民地化を検証し解決策を提示。

戦後史の正体 : 1945-2012 / 孫崎享著 創元社 , 2012.8 319.1053-Ma291s
日本の戦後史は、米国の圧力を前提に考察しなければ、本質が見えない。元外務省・国際情報局長が戦後70年を読み解く。

アジア力の世紀 : どう生き抜くのか / 進藤榮一著 岩波書店 , 2013.6 S-319.2-Sh62a
ドル中心主義、中国脅威論、TPPなど共通のリスクを抱える日本が、アジアとの相互依存と連携をとる重要性は高まっている。

和解のために : 教科書・慰安婦・靖国・独島 / 朴裕河著 ; 佐藤久訳 平凡社 , 2011.7 319.2101-P16w2
日韓の歴史問題はなぜ解決できないのだろうか。日韓に横たわる「不信と怒りの連鎖」を読み解き、和解への道筋を示す。

中国は東アジアをどう変えるか : 21世紀の新地域システム / 白石隆, ハウ・カロライン著 中央公論新社 , 2012.7 C-319.2202-Sh82c
中国の台頭にともない、東アジアはどう変容してゆくのか。複雑な事象を的確に、長期的に理解するための視点を提示する。

「チベット問題」を読み解く / 大井功 [著] 東京 : 祥伝社 , 2008.7 319.229-O31c
チベットの問題の核心・本質を、ビジネスマンとして海外経験の豊富な著者がわかりやすく解説している。

勝てないアメリカ : 「対テロ戦争」の日常 / 大治朋子著 岩波書店 , 2012.9 S-319.53-O35k
ハイテク技術を追求しても、市民の犠牲は増え続け、反米感情は高まる一方。綿密な従軍取材により、その実像を解き明かす。

戦争の条件 / 藤原帰一著 集英社 , 2013.4 319.8-F681s
平和を壊すのも平和を保つのも軍隊であるという国際政治の逆説のなかで、私たちはいかにして判断し、行動すべきなのか?

永遠平和のために/啓蒙とは何か : 他3編 / カント著 ; 中山元訳 光文社 , 2006.9 319.8-Ka59e
「啓蒙とは何か」で、その困難と重要性を、「永遠平和のために」では、常備軍の廃止、国家の連合などの平和論を展開する。

平和主義とは何か : 政治哲学で考える戦争と平和 / 松元雅和著 中央公論新社 , 2013.3 C-319.8-Ma811h
「愛する人が襲われても無抵抗でよいのか」「正しい戦争もあるはず」などの批判に答え、説得力ある平和主義の姿を探る。

入門人間の安全保障 : 恐怖と欠乏からの自由を求めて / 長有紀枝著 中央公論新社 , 2012.12 C-319.8-O72n
緊急人道支援、地雷禁止条約策定交渉などの活動を続けてきた著者による、包括的な国際政治学の入門書である。

ヒロシマ、ナガサキ、フクシマ : 原子力を受け入れた日本 / 田口ランディ著 筑摩書房 , 2011.9 319.8-Ta19h
唯一、原爆を落とされた国が、なぜ原発大国になったのだろう?ヒロシマ・ナガサキとフクシマは、見えない糸でつながっている。

地雷処理という仕事 : カンボジアの村の復興記 / 高山良二著 筑摩書房 , 2010.3 319.8-Ta56j
カンボジアでは地雷被災が減り、人々に笑顔が戻りつつある。地雷処理と、村の自立に奔走する日本人の苦難と喜びの復興記。

集団的自衛権とは何か / 豊下楢彦著 岩波書店 , 2007.7 S-319.8-To92s
集団的自衛権の行使による日米安保体制の強化という路線に代わる、日本外交のオルタナティヴを提起する。

法学 憲法

法の世界へ / 池田真朗 [ほか] 著 東京 : 有斐閣 , 2012.3 320-H965.a5
これから法律の学習をはじめようとする人向けの入門書。大学生の日常生活・就職・結婚・会社の話題を取り上げている。

伊藤真の法学入門 : 講義再現版 / 伊藤真著 日本評論社 , 2010.5 321-I892i
はじめて法学を学ぶ人のための入門書。法を学ぶことの意義や法の体系などの基本知識から勉強方法など法の学び方まで。

はじめての法律学 : HとJの物語 / 松井茂記, 松宮孝明, 曽野裕夫著 有斐閣 , 2013.2 321-Ma77h3.a
Hの不注意で起きた自動車事故。被害者はJ。HとJ、その周辺はどうなるのか?2人の大学生の物語をもとに法律の世界を案内。

憲法 / 芦部信喜著 岩波書店 , 2011.3 323.14-A92kd5
憲法教科書の定番「芦部憲法」第5版。重要判例を織り込むとともに、新しい立法、学説の動向などについても新たに解説。

憲法入門 / 樋口陽一著 勁草書房 , 2013.3 323.14-H56kb5
憲法から見た現代日本社会論。憲法を人類社会の歴史と比較の交差に位置づける。憲法改正が議論される今、必読の五訂版。

池上彰の憲法入門 / 池上彰著 筑摩書房 , 2013.10 323.14-I33i
憲法はとても大事なものだから、変えるにしろ守るにしろ、しっかり考える必要がある。疑問点を明快に解説した憲法入門決定版。

憲法は、政府に対する命令である。/ C. ダグラス・ラミス著 平凡社 , 2013.8 323.14-L96k.a
憲法とは、政府が従うべき最高規則であり、国民ではなく、国会議員や政府にこそ、日本国憲法を遵守する義務がある。

はじめての憲法教室 : 立憲主義の基本から考える / 水島朝穂著 集英社 , 2013.10 323.14-Mi96hb
憲法は、国家権力の暴走を縛るためのものだから、改憲には厳格なルールが存在する。改憲議論の何が問題かを指摘する。

僕らの憲法学 : 「使い方」教えます / 田村理著 筑摩書房 , 2008.1 323.14-Ta821b
新しい憲法が必要?でも、肝心なことを忘れていませんか?憲法は、僕たち一人ひとりが「使う」もの。等身大の新しい憲法論。

法学

憲法

比較のなかの改憲論：日本国憲法の位置 / 辻村みよ子著 岩波書店，2014.1 S-323.14-Ts44h
改憲手続、憲法擁護義務、押し付け憲法論、国民の義務と自由、個人と家族、非武装平和主義を比較憲法の視点から検討。

憲法問題：なぜいま改憲なのか / 伊藤真著 PHP研究所，2013.7 323.149-I89k
自民党の憲法草案には96条や9条よりも根本的な問題を孕む改変がある。日本が立憲主義国でなくなる可能性を指摘する。

民法

民法はおもしろい / 池田真朗著 講談社，2012.12 324-I32mc
連帯保証人の連帯の意味は？子に虐待をした親の親権は？生活で直面する問題を解きながら、民法の本質を丁寧に伝える。

ホロコースト：ナチスによるユダヤ人大量殺戮の全貌 / 芝健介著 中央公論新社，2008.4 C-326.23-Sh15h
ナチスのユダヤ人政策が、追放からアウシュヴィッツ絶滅収容所に代表される巨大な殺人工場に行き着く過程と実態を描く。

刑法

監獄の誕生：監視と処罰 / ミシェル・フーコー著 新潮社，1977.9 326.4-F42
この本は監獄についての本ではない。社会・歴史を根源的な監獄と呼ぶ著者が、それらがどう機能するのかを語っている。

そして、死刑は廃止された / ロベール・バダンテール著；藤田真利子訳 作品社，2002.4 326.41-B141s
ミッテラン政権下で法務大臣となり、死刑保守王国フランスの死刑を廃止するまでの闘いの日々を自ら描いた、感動の書。

死刑制度の歴史 / ジャン=マリ・カルバス著；吉原達也，波多野敏訳 白水社，2006.12 Q-326.41-C16s
国家は、殺人犯や危険な犯罪者を殺す権利を有するのか？古代から現代までの死刑制度の歴史と現況を解説する必読書。

死刑のある国ニッポン / 藤井誠二，森達也著 金曜日，2009.8 326.41-F57s
あなたは人を、死刑にできるか。存置派・藤井誠二と廃止派・森達也が、煩悶のなかで真摯に言葉をぶつけ合った緊迫の対話。

孤立する日本の死刑 / デイビッド・T・ジョンソン，田鎖麻衣子著 現代人文社，2012.12 326.41-J64k
死刑廃止に向かう世界の潮流に反し、頑なに死刑を維持する日本。死刑をめぐる日本の特異性を検証し、その行方を予測する。

死刑と正義 / 森炎著 講談社，2012.11 326.41-Mo451sb
光市母子殺害事件、秋葉原通り魔事件、裁判員制度で激変した死刑基準と社会の価値とは？何が死刑と無期を分けるのか。

司法

治安維持法：なぜ政党政治は「悪法」を生んだか / 中澤俊輔著 中央公論新社，2012.6 C-326.81-N46c
言論の自由を制限し、反体制派を弾圧した稀代の悪法は、政党政治の全盛期に生まれた。民主主義をめぐる難問に向き合う。

現代の裁判 / 市川正人，酒巻匡，山本和彦著 有斐閣，2013.6 327-I14g6
法が実現される場、裁判の全体像を簡潔に描く、定評あるテキスト。裁判員裁判や法曹養成制度など、最新の状況を踏まえた。

日本の最高裁を解剖する：アメリカの研究者からみた日本の司法 = The Japanese supreme court and judicial review / デイヴィッド・S・ロー著；西川伸一訳 大学図書（発売），2013.6 327.1-L41n
日本の最高裁が違憲無効とした法令はわずか8件。なぜ、それほど保守的なのか? 違憲立法審査が機能しない理由を解明する。

冤罪と裁判 / 今村核著 講談社，2012.5 327.6-I44eb
日本の刑事裁判は有罪率99．9%。なぜ冤罪は起きるのか？裁判員制度でどう変わったのか？冤罪弁護士が語る真実。

教養としての冤罪論 / 森炎著 岩波書店，2014.1 327.6-Mo452k
戦後の冤罪事件を通覧し、その特徴と発生メカニズムをイメージとしてわかりやすく提示する。冤罪を日常的感覚で認識する。

国際法

少年法入門 / 澤登俊雄著 東京：有斐閣，2011.10 327.8-Sa96sc5
少年法を初めて勉強する人に焦点をあて、少年事件の現状と少年法の基本理念を中心に解説した一冊。

国際法学入門 = An introduction to international law / 島田征夫編著；阿部浩己［ほか］共著 東京：成文堂，2011.6 329-Sh36kb
国際法の骨組みを知るための入門書。内容を「基本」と「応用」にわけ初学者でも読みやすい。

本当は憲法より大切な「日米地位協定入門」/ 前泊博盛編著 創元社，2013.3 329.24-Ma26h
どうして米兵が犯罪を犯しても罰せられないのか？なぜ日米地位協定は日本国憲法の上位法として扱われているのか？

在日外国人：法の壁，心の溝 / 田中宏著 岩波書店，2013.5 S-329.9-Ta84z3
2013年入管法大改正、外国人学校、在日韓国・朝鮮人の戦後史、指紋押捺制度、年金問題、就職差別、戦後補償などを解説。

経済学

この世で一番おもしろいミクロ経済学：誰もが「合理的な人間」になれるかもしれない16講 / ヨラム・バウマン著；山形浩生訳 ダイヤモンド社，2011.11 331-B281k
ディシジョンツリー、パレート効率性、需要と供給、限界効用など、経済学の重要な考え方を、簡潔に、正確に、楽しく解説する。

最強の「経済理論」集中講義：アダム・スミス、リカード、マルクス、マーシャルから、シュンペーター、ケインズ、フリードマンまで / 藤田康範著 日本実業出版社，2012.2 331-F671s
アダム・スミスからフリードマンまで、最強の経済学者7人が、必ず知っておきたい経済の考え方を講義形式でやさしく教えます。

経済学はこう考える / 根井雅弘著 筑摩書房，2009.1 331-N625kb
私たちは、何のために経済学を学ぶのか？さまざまな名言を残してきた経済学者たちの苦悩を辿り、経済学の魅力を伝授する。

経済学の3つの基本：経済成長、バブル、競争 / 根井雅弘著 筑摩書房，2013.10 331-N625kd
経済学には様々な学説が生まれ、対立し合ってきた。経済成長、バブル、競争の三つの基本テーマで経済学の多様性を学ぶ。

経済学 経済思想

経済学とおともだちになろう / デイヴィッド・オレル著 ; ボリン・ヴァン・ルーン絵 ; 望月衛訳 東洋経済新報社 , 2012.9 331-O711k
スミス、マルクス、ケインズたちがイラストで甦り、あの有名な言葉を語りかける。経済学との距離がグッと縮まる171のお話。

経済学に何ができるか : 文明社会の制度的枠組み / 猪木武徳著 中央公論新社 , 2012.10 C-331.04-I56k
金融危機、中央銀行のあり方、格差と貧困、知的独占の功罪、自由と平等のバランス、そして人間にとって正義、幸福とは。

ゼロからわかる経済学の思考法 / 小島寛之著 講談社 , 2012.10 331.04-Ko39z
教科書的解説を一切廃して、お金の役割、「好み」数式化、ゲーム理論、需要・供給の原理を平易に解説した入門講義。

入門経済思想史世俗の思想家たち / ロバート・L・ハイルブローナー著 ; 八木甫 [ほか] 訳 筑摩書房 , 2001.12 331.23-H51n
スミス、マルクス、ケインズ、シュンペーターと続く経済学の巨人たち。彼らが遺した経済思想とは、どんなものだったのだろうか。

経済学・哲学草稿 / マルクス著 ; 長谷川宏訳 光文社 , 2010.6 331.6-Ma59kd
『資本論』に結実する経済学的思考と、労働の意味を捉え直す哲学的思考。この二つの思考から革新的な思想を打ち立てた。

この世で一番おもしろいマクロ経済学 : みんながもっと豊かになれるかもしれない16講 / ヨラム・バウマン著 ; 山形浩生訳 ダイヤモンド社 , 2012.5 331.7-B28k
GDP、雇用、貿易、為替…ややこしいマクロ経済学がシンプルに学べる。「お笑いエコノミスト」(自称)による最強の入門書。

20世紀をつくった経済学 : シュンペーター、ハイエク、ケインズ / 根井雅弘著 筑摩書房 , 2011.12 331.72-Sc8Ynb
自由主義とは、社会主義とは何か？不況はなぜ起きるのか？経済学者たちが考え苦闘した思想から、資本主義の本質を問う。

不平等について : 経済学と統計が語る26の話 / ブランコ・ミラノヴィッチ [著] ; 村上彩訳 みすず書房 , 2012.11 331.85-Mi26f
古代ローマからグローバリゼーション後まで、世界銀行で不平等を計量してきた専門家が語る、方法論の基礎と世界の現状。

経済史 経済事情

国家はなぜ衰退するのか : 権力・繁栄・貧困の起源 / ダロン・アセモグル, ジェイムズ・A・ロビンソン著 ; 鬼澤忍訳 早川書房 , 2013.6 332-A15k-1,2
貧富の格差はいつ生じたのか？古代ローマから明治維新、現代中国に至る歴史を遡り、国々の興亡を左右する制度を解明。

なぜ豊かな国と貧しい国が生まれたのか / ロバート・C・アレン著 ; グローバル経済史研究会訳 NTT出版 , 2012.12 332-A41n
世界各国間の貧富を決める要素は何だったのかを、歴史、地理的側面、技術変化、経済政策、制度などを通して検討する。

新自由主義の帰結 : なぜ世界経済は停滞するのか / 服部茂幸著 岩波書店 , 2013.5 S-332.06-H44s
新自由主義に基づく制度と政策は、どのように金融危機を拡大させたのか。また、各国の財政危機と、どう関係しているのか。

日本経済史研究入門 / 石井寛治, 原朗, 武田晴人編 東京大学出版会 , 2010.9 332.1-N71cb-6
日本経済史の研究とはどのような研究分野か、実証の基礎となる資料とはどんなものか。

日本経済図説 / 宮崎勇, 本庄真, 田谷禎三著 岩波書店 , 2013.10 S-332.106-Mi88n4
環境問題、食料問題、新興国と先進国の利害バランス、エネルギー問題と京都議定書後の状況など、課題をデータで解説。

里山資本主義 : 日本経済は「安心の原理」で動く / 藻谷浩介, NHK広島取材班 [著] KADOKAWA (発売) , 2013.7 332.106-Mo82s
2014新書大賞　コミュニティ復活を果たし、地域経済の自立をもたらす究極のシステムを、日本経済の新しい原理として示す。

経済成長神話の終わり : 減成長と日本の希望 / アンドリュー・J.サター著 ; 中村起子訳 講談社 , 2012.3 332.106-Su84k
冷戦期に創られた「経済成長」という神話の呪縛から抜け出し、幸せで豊かな日本社会をつくるための処方箋を提示する。

経済大国インドネシア : 21世紀の成長条件 / 佐藤百合著 中央公論新社 , 2011.12 C-332.24-Sa85k
豊富な資源を背景として潜在的な国力を増し、中国、インドに続くアジア第三の大国になろうとする海洋国家の展望を見通す。

経済大陸アフリカ : 資源、食糧問題から開発政策まで / 平野克己著 中央公論新社 , 2013.1 C-332.4-H66k
食糧、石油やレアアースといった鉱物資源の需要に対する供給源として、アフリカとの経済連携は急速に増している。

世界の99%を貧困にする経済 / ジョセフ・E・スティグリッツ著 ; 楡井浩一, 峯村利哉訳 徳間書店 , 2012.7 332.53-St6sb
大衆を食いものにし、富をむさぼる上流層。政治経済のルールを自分たちに都合よく作り上げる、米国経済の暗部を追及する。

経済政策

金融が乗っ取る世界経済 : 21世紀の憂鬱 / ロナルド・ドーア著 中央公論新社 , 2011.10 C-333.6-D87k
暴れ回る金融が実体経済を翻弄する。「経済の金融化」傾向は、社会、政治、教育などにも憂うべき結果をもたらす現象なのだ。

超入門・グローバル経済 : 「地球経済」解体新書 / 浜矩子著 NHK出版 , 2013.1 333.6-H22c
複雑な経済を市場、通貨、金融、通商、政策という五つの要素に解体し、根源から考える。人気エコノミストによる本質的入門書。

アングラマネー : タックスヘイブンから見た世界経済入門 / 藤井厳喜著 幻冬舎 , 2013.7 333.6-F571u
世界の年間総生産70兆ドルの約25%がタックスヘイブンに流れている。中央銀行やIMFも制御できない闇資金を解説。

経済政策	**グローバル経済の誕生：貿易が作り変えたこの世界 / ケネス・ポメランツ, スティーヴン・トピック著 ; 福田邦夫, 吉田敦訳** 筑摩書房 , 2013.8 あらゆるものを商品化する狂気のシステムとは。その誕生の歴史をひもとく、グローバルヒストリーの名著。	333.6-P78g
	静かなる大恐慌 / 柴山桂太著 集英社 , 2012.9 長引く不況を、景気後退ではなく恐慌と判断。暴走するグローバル経済により、極度に不安定化した社会を分析する。	333.6-Sh19s
	脱資本主義宣言：グローバル経済が蝕む暮らし / 鶴見済著 新潮社 , 2012.6 経済成長至上主義、過剰消費、食料、貧困、環境破壊など、豊かな国の浪費が、貧しき国を苦しめている世界の現実を描く。	333.6-Ts851d
	世界から貧しさをなくす30の方法 / 田中優, 樫田秀樹, マエキタミヤコ編 合同出版 , 2006.12 貧困は、豊かな国の側が作った世界の仕組みの問題だ。身近な生活の中から、その問題点を提示し、変えていく方法を学ぶ。	333.8-Se22b
企業	**ニッポン異国紀行：在日外国人のカネ・性愛・死 / 石井光太著** NHK出版 , 2012.1 遺体の冷凍空輸、韓国系教会のホームレス支援、夜逃げ補償付きの結婚紹介所など、知られざる在日外国人の社会を描く。	334.41-I75n
	ブラック企業：日本を食いつぶす妖怪 / 今野晴貴著 文藝春秋 , 2012.11 違法な労働条件で若者を働かせ、人格が崩壊するまで使いつぶす。正社員を目指して就活を勝ち抜いても油断はできない。	335.21-Ko75b
	ブラック企業ビジネス / 今野晴貴著 朝日新聞出版 , 2013.11 なぜ悪辣な企業がこの社会に根をはり、増殖しているのか。その裏には、ブラック企業を支える弁護士・社労士がいた…。	335.21-Ko75bb
コンピュータ	**アカデミックリテラシー入門：コンピュータで情報をみつける・まとめる・つたえる / 柏木将宏 [ほか] 著.** 第3版. ブイツーソリューション, 2012.4 初心者向けのコンピュータ入門書。	336.58-A15.a3
	大学生のICT活用標準テキスト / 富山大学情報教育研究会著. 第7版. 富山大学出版会, 2013.4. (大学生の情報リテラシー / 富山大学情報処理教育部会著 ; 2013年版). 大学生に必要なあらゆるICT活用法が詳しく書かれている本。	336.58-To79d7
	学生のための情報リテラシー：Office 2010/Windows 7版 / 若山芳三郎著. 東京電機大学出版局, 2011.2. PC基礎知識からプレゼンテーション資料作成まで、この1冊でOfficeが最低限使いこなせるようになるはず。	336.58-W28gk
社会学	**排除の空気に唾を吐け / 雨宮処凛著** 講談社 , 2009.3 無差別殺人、自殺、餓死、派遣切りなど、深刻化する社会の病の原因と本質に迫る。日本中の悩める人よ、孤立するな！	361-A42h
	社会学講義：人と社会の学 / 富永健一著 中央公論社 , 1995.4 現代社会学を総合的に捉えて、平易な文章でこの学問の面白さを伝えている。	C-361-To55
	より良く生き延びるための14章：社会学の知恵も使ってみよう / 山口美和著 創元社 , 2012.9 複雑な社会の中で、安心して生きるには。社会学を初めて学ぶ大学生のために書かれた、幸せに生きていくための入門書。	361-Y241y
社会心理	**もう「東大話法」にはだまされない：「立場主義」エリートの欺瞞を見抜く / 安富歩 [著]** 講談社 , 2012.9 不誠実、自己中心で要領よく切り抜ける「東大話法」の使い手たちが牛耳る日本「立場主義」社会の危うさと対処法を痛快に説く。	361.4-Y66m
	アサーション入門：自分も相手も大切にする自己表現法 / 平木典子著 講談社 , 2012.2 アサーションとは「自分も相手も大切にする」自己表現＝コミュニケーションのこと。その考え方と実践を第一人者が明快に語る。	361.5-H64a
	わかりあえないことから：コミュニケーション能力とは何か / 平田オリザ著 講談社 , 2012.10 2013新書大賞4位　若者に「コミュニケーション能力がない」というのは本当なのか。劇作家がコミュニケーションの本質に迫る。	361.5-H68w
	社会心理学講義：「閉ざされた社会」と「開かれた社会」 / 小坂井敏晶著 筑摩書房 , 2013.7 社会心理学による考察は、常識を覆し、普遍的価値の不在を明らかにする。「人間とは何か」という問いを読む者に刻み込む。	361.5-Ko981s
	いじめの構造：なぜ人が怪物になるのか / 内藤朝雄著 講談社 , 2009.3 社会的メカニズムの「普遍的な現象としてのいじめ」に取り組む。学校のいじめについて分析し、その構造とシステムを見出す。	361.5-N291ib
	プライドの社会学：自己をデザインする夢 / 奥井智之著 筑摩書房 , 2013.4 プライドをもって生きることは、理想の自己をデザインすることに等しい。それは、夢か、悪夢か。この厄介な生の原動力に迫る。	361.5-O541p
マスコミュニケーション	**コミュニケーションを学ぶ / 高田明典著** 筑摩書房 , 2012.9 状況や目的、相手によって、使うべきテクニックは異なってくる。各種の技術を、理論的に説明しながら、実践での使い方を示す。	361.5-Ta28c
	社会の真実の見つけかた / 堤未果著 岩波書店 , 2011.2 メディアが流す情報を鵜呑みにしていては、社会の真実は見えてこない。未来を選ぶため、情報を読み解く力の重要性を説く。	361.54-Ts94s
	街場のメディア論 / 内田樹著 光文社 , 2010.8 テレビ視聴率の低下、新聞部数の激減、出版の不調など、危機の原因はどこにあるのか？メディアの社会的存在意義を探る。	361.54-U14m
	メディア文化論：メディアを学ぶ人のための15話 / 吉見俊哉著 有斐閣 , 2012.12 メディアって何だろう？理論、歴史、実践という3つの視角から、メディアと私たちの生きる社会とのかかわりを、多面的に読み解く。	361.54-Y91m2

文化社会学 国民性 労働問題 女性問題 貧困 社会福祉 震災	**菊と刀：日本文化の型 / ルース・ベネディクト著；越智敏之, 越智道雄訳** 平凡社, 2013.8 数多くの事実誤認をも含むこの日本文化論が、なぜ強い説得力を持つのか？事実誤認を丁寧に注釈した、読みやすい新訳。	361.6-B35k.o
	魂の脱植民地化とは何か / 深尾葉子著 青灯社, 2012.9 人間の魂を封殺するものはなにか。人間社会が生みだす呪縛のはたらきを解明し、魂の生きる新しい学問を提案する。	361.6-F721t
	多文化世界：違いを学び未来への道を探る / G.ホフステード, G.J.ホフステード, M.ミンコフ著；岩井八郎, 岩井紀子訳 有斐閣, 2013.10 76に及ぶ国と地域での価値観調査を分析し、多様な考え方、感じ方、行動の仕方がぶつかり合う、グローバル化社会に迫る。	361.6-H81t2
	「イギリス社会」入門：日本人に伝えたい本当の英国 / コリン・ジョイス著；森田浩之訳 NHK出版, 2011.7 イギリス人なら誰もが共有している習慣や感覚を、異邦人の目でじっくり観察し、ユーモアたっぷりに解説した至極のガイド。	361.6-J85i
	没落する文明 / 萱野稔人, 神里達博著 集英社, 2012.2 天災・テクノロジー・エネルギー・経済成長の関係を人類史的に読解しながら、日本が描くべき新しい時代のヴィジョンを提示。	361.6-Ka981b
	メインストリーム：文化とメディアの世界戦争 / フレデリック・マルテル著；林はる芽訳 岩波書店, 2012.8 アメリカの文化的一極支配が崩れようとしている。世界30か国、1200人以上にインタヴューを重ね、世界文化戦争の現状を報告。	361.6-Ma53m
	世界中のアフリカへ行こう：「旅する文化」のガイドブック / 中村和恵編 岩波書店, 2009.5 アフリカ大陸からアメリカ大陸、カリブ海地域、ヨーロッパ、そして日本。世界中に広がり動きつづけるアフリカの今を映し出す。	361.6-Se22c
	日本辺境論 / 内田樹著 新潮社, 2009.11 日本人とは辺境人である。「日本人とは何ものか」という大きな問いに、多様なテーマを自在に扱い論じる。日本論の金字塔。	361.6-U141n
	非アメリカを生きる：「複数文化」の国で / 室謙二著 岩波書店, 2012.7 最後のインディアン「イシ」やマイルス・デイヴィス、ビートニク等、複数文化の国アメリカで非アメリカ人として生きた人々を描く。	S-361.853-Mu71h
	就職とは何か：「まともな働き方」の条件 / 森岡孝二著 岩波書店, 2011.11 「就活」に振り回され、競争を勝ち正社員になれても働きすぎが待っている。理不尽極まりない就職をめぐる若者の苦難を描く。	S-366.29-Mo62s
	家事労働ハラスメント：生きづらさの根にあるもの / 竹信三恵子著 岩波書店, 2013.10 食事の支度や後片付け、洗濯、掃除、育児に介護。誰もが必要とする暮らしの営みの労働が、なぜ正当に評価されないのか？	S-366.35-Ta64k
	朝鮮人強制連行 / 外村大著 岩波書店, 2012.3 アジア・太平洋戦争時の戦時労務動員について、計画の策定過程、無謀な動員の実態と暴力、崩壊までを史料をもとに描く。	S-366.8-To63c
	ルポ差別と貧困の外国人労働者 / 安田浩一著 光文社, 2010.6 中国人研修生・実習生と日系ブラジル人を中心に、彼ら・彼女らの心の痛みを描きながら、日本社会をも鋭く映す、渾身のルポ。	366.8-Y62r
	性と法律：変わったこと、変えたいこと / 角田由紀子著 岩波書店, 2013.12 離婚、親権、賃金差別、性暴力…弁護士として様々なケースに携わってきた著者が、性をめぐる法の問題点を明らかにする。	S-367.21-Ts82s
	日本の社会を埋め尽くすカエル男の末路 / 深尾葉子［著］ 講談社, 2013.11 箍に嵌められ、金と社会的資源を「タガメ妻」に吸い取られるカエル男が周囲の関係者を搾取する日本社会の病根を解説する。	367.3-F721n
	「生きづらさ」について：貧困、アイデンティティ、ナショナリズム / 雨宮処凛, 萱野稔人著 光文社, 2008.7 作家・雨宮処凛と哲学者・萱野稔人が、現代の「生きづらさ」を語り合い、生き延びていくためのヒントを探る。	368-A42i
	わるいやつら / 宇都宮健児著 集英社, 2013.9 拡大する新型詐欺の被害、債務者を食い物にする悪質弁護士、跋扈する貧困ビジネス…。社会悪と戦ってきた著者が解説。	368-U96w
	貧困とはなにか：概念・言説・ポリティクス / ルース・リスター著；立木勝訳 明石書店, 2011.4 ウェルビーイング、社会の質、潜在能力、社会的区分、人権、シチズンシップなど、重要概念との対比から本質を明らかにする。	368.2-L69h
	ルポ生活保護：貧困をなくす新たな取り組み / 本田良一著 中央公論新社, 2010.8 自立プログラムの先進地、釧路など多くの事例から、自立とは何かを問い、経済偏重に陥らない、貧困をなくす方策を探る。	C-369.2-H84r
	生活保護から考える / 稲葉剛著 岩波書店, 2013.11 生きるための最後の砦である制度が、重大な岐路に直面している。不正受給のバッシング報道の中、今後、起こる事態とは。	S-369.2-I51s
	被災した時間：3.11が問いかけているもの / 斎藤環著 中央公論新社, 2012.8 精神科医で被災地の出身である著者は、被災者のこころのケアから原発問題まで、どう向き合い、何を伝えようとしてきたのか。	C-369.31-Sa25h
	大災害と法 / 津久井進著 岩波書店, 2012.7 災害に関する複雑な法制度を解説した上で、その限界を明らかにし、改善策を探る。被災者のために、法は何をなし得るのか。	S-369.31-Ts68d

教育	**学ぶことの法則 / 鷲田小弥太著.** 丸善, 1997.2. (丸善ライブラリー ; 223). 「学ばなければ、賊になる、貧になる」と福沢諭吉のことばを引き、筆者は学び続けるための様々な提言をする。	370.4-W42
	いじめとは何か : 教室の問題、社会の問題 / 森田洋司著 中央公論新社 , 2010.7 なぜ自殺者が出る悲劇が繰り返されるのか。いじめをその定義から考察し、国際比較を行うことで、日本の特徴をあぶり出す。	C-371.4-Mo66i
	いじめ問題をどう克服するか / 尾木直樹著 岩波書店 , 2013.11 子どもの関係性の変化、集団主義が浸透する教育現場など、いじめの背景を分析。学校、家庭がすべきことを具体的に提言。	S-371.4-O251i
	好きなのにはワケがある : 宮崎アニメと思春期のこころ / 岩宮恵子著 筑摩書房 , 2013.12 宮崎アニメには思春期を読み解くヒントがある。物語は言葉にならない思いを代弁し、子どもから大人への橋渡しをしてくれる。	371.47-I94s
	教育委員会 : 何が問題か / 新藤宗幸著 岩波書店 , 2013.11 教育委員会は、どんな組織なのか。学校や保護者との関係、見えにくい組織の仕組み、歴史、問題点、解決策を解き明かす。	S-373.2-Sh62k
	ルポ良心と義務 :「日の丸・君が代」に抗う人びと / 田中伸尚著 岩波書店 , 2012.4 国旗国歌法制定から十数年。掲揚・起立・斉唱が義務化され、拒否した教師が処分されている。変質した教育現場を描く。	S-373.2-Ta84r
	大学で勉強する方法 : シカゴ大学テキスト / A・W・コーンハウザー著 ; D・M・エナーソン改訂 ; 山口栄一訳. 玉川大学出版部, 1995.9 大学で勉強するとはどういうことか？を考えるための本。	375.15-Ko79d
	キャリア教育のウソ / 児美川孝一郎著 筑摩書房 , 2013.6 近年、急速に広まったキャリア教育だが、正社員になれればいいのか？やりたいこと至上主義の問題は？進路を描く方法を説く。	375.6-Ko64c
	大学生になるきみへ : 知的空間入門 / 中山茂著. 岩波書店, 2003.11. (岩波ジュニア新書 ; 452). 「大学とは、自分磨きをする空間。」そんなことを考えさせてくれる本。	377-N45d
	大学基礎講座 : 充実した大学生活をおくるために / 藤田哲也編著. 改増版. 北大路書房, 2006.3. 大学での勉強の仕方について、大変詳細に書かれている本。	377.15-F67d2
民俗学 軍事	**お菓子でたどるフランス史 / 池上俊一著** 岩波書店 , 2013.11 お菓子は教会や修道院で生まれ、王や貴婦人たち、そしてブルジョワや文豪、パティシエたちによって、戦略的に磨かれてきた。	383.8-I33o
	パスタでたどるイタリア史 / 池上俊一著 岩波書店 , 2011.11 古代ローマのパスタの原型、アラブ人が伝えた乾燥パスタ、大航海時代がもたらしたトマト。国民食の成立からイタリアを知る。	383.8-I33p
	昨日までの世界 : 文明の源流と人類の未来 / ジャレド・ダイアモンド著 ; 倉骨彰訳 日本経済新聞出版社 , 2013.2 現代の工業化社会＝西洋社会と伝統的社会の違いを考察し、それをいかに社会全体の政策に反映させるかについて解説。	389-D71k-1
	集団的自衛権の深層 / 松竹伸幸著 平凡社 , 2013.9 集団的自衛権は、数々の侵略、勢力圏争いの口実として利用されてきた。過去の事例から、改正派の虚構の論理を暴く。	392.1-Ma881s
生物学 生態学 精神医学	**世界を、こんなふうに見てごらん / 日高敏隆著** 集英社 , 2010.1 生き物によって知覚する世界は全く異なり、私達が感じている世界もその一つに過ぎない。世界を見る目が変わる驚きの書。	460.4-H54s
	生物多様性とは何か / 井田徹治著 東京 : 岩波書店 , 2010.6 筆者は共同通信社の記者で長く環境と開発の問題を取材してきた経験をもとに、生物ネットワークの破壊について訴える。	S-468-I18s
	人間はどこまでチンパンジーか? : 人類進化の栄光と翳り / J. ダイアモンド著 新曜社 , 1993.10 チンパンジーとたった2%の遺伝子しか異ならない人類の未来に待ち受けるものを、その自然史に探る。	489.9-D71n
	夜と霧 / ヴィクトール・E.フランクル [著] ; 池田香代子訳 みすず書房 , 2002.11 ユダヤ人としてアウシュヴィッツに囚われ、奇蹟的に生還した著者の「強制収容所における一心理学者の体験」(原題)である。	493.7-F44.i
	フランクル『夜と霧』への旅 / 河原理子著 平凡社 , 2012.11 一心理学者の強制収容所体験の記録『夜と霧』は、日本でなぜ読み継がれ、大震災後、さらに読まれているのか。	493.7-F44yYk
	どこからが心の病ですか? / 岩波明著 筑摩書房 , 2011.1 健常な状態と心の病との境目はあるのだろうか。症状や経過にはパターンがある。青春期に多い精神疾患の症状を解説する。	493.7-I951d
	心の病 : 回復への道 / 野中猛著 岩波書店 , 2012.6 なぜ人は心を病むのか？どのような対処が適切で、回復には何が必要なのか？具体例、最新知見、新たな潮流を紹介する。	493.7-N952k
	若者の「うつ」:「新型うつ病」とは何か / 傳田健三著 筑摩書房 , 2009.9 若い人たちに見られる「新型うつ病」とはどのようなものか。「うつ」に、気づき、立ち直るための対処法をわかりやすく解説する。	493.76-D57w
	ぼくらの中の発達障害 / 青木省三著 筑摩書房 , 2012.11 人とのやり取りが苦手だったり、こだわりが強かったりする発達障害。原因や特徴、対処法などを知れば、誰にもあることに気づく。	493.937-A53b
	体を壊す10大食品添加物 / 渡辺雄二著 幻冬舎 , 2013.3 明太子、コンビニ弁当、カロリーオフ飲料、菓子パン、ノンアルコールビール、栄養ドリンクには、発がん性物質が使われている。	498.55-W46k

エネルギー環境問題 原発事故 原子力問題	**脱原発を決めたドイツの挑戦：再生可能エネルギー大国への道 / 熊谷徹著** 角川グループパブリッシング（発売）, 2012.7 脱原発に至る40年の歴史、電力自由化までの障壁、産業界と国民の覚悟など、ドイツ・エネルギー政策の現状を報告する。	501.6-Ku33d
	欧州のエネルギーシフト / 脇阪紀行著 岩波書店, 2012.6 風力や太陽光発電をどう普及させるか。原発の廃炉や核のゴミ問題にどう対応するのか。市民や自治体の動きを報告する。	S-501.6-W33o
	沈黙の春 / レイチェル・カーソン著 ; 青樹簗一訳 新潮社, 2001.6 遺伝子への影響など、環境問題が加速度的に複雑化、深刻化しつつある今日、その危機を半世紀前に指摘した古典的名著。	519-C22c
	グリーン・エコノミー：脱原発と温暖化対策の経済学 / 吉田文和著 中央公論新社, 2011.6 ドイツやデンマークなど諸外国や国内先進地である北海道の事例を紹介、検証しながら、理想と現実を繋ぐ道筋を提示する。	C-519-Y86g
	四大公害病：水俣病、新潟水俣病、イタイイタイ病、四日市公害 / 政野淳子著 中央公論新社, 2013.10 水俣病、イタイイタイ病など高度成長の影である公害病の全貌を明らかにし、今も続く国と被害者間との認定をめぐる齟齬を追う。	C-519.21-Ma62y
	原子力の社会史：その日本的展開 / 吉岡斉著 朝日新聞出版, 2011.10 福島第一原発の破滅的な事故にいたるまでの70年間、日本の原子力開発はどのように進められてきたのか。待望の新版。	539.09-Y92g2
	「フクシマ」論：原子力ムラはなぜ生まれたのか / 開沼博著 青土社, 2011.6 「原子力発電所は、なぜ地方にあるのか？」という問題意識から、地方と日本の近代化の問題を歴史的社会的に分析する。	539.091-Ka21f
	ドイツ反原発運動小史：原子力産業・核エネルギー・公共性 / ヨアヒム・ラートカウ［著］; 海老根剛, 森田直子共訳 みすず書房, 2012.11 なぜ、ドイツの反原発運動は成功したのか。市民の抗議と情報の流れが、いかに原子力のリスクに反応したのかを検証する。	539.091-R11d
	六ケ所再処理工場：「最悪」の核施設 / 小出裕章, 渡辺満久, 明石昇二郎著 集英社, 2012.8 世界一危険なゴミ捨て場の実態。プラントの欠陥、活断層の存在などを、第一線の専門家の知見を動員して明らかにする。	539.4-Ko29r
	放射性廃棄物の憂鬱 / 楠戸伊緒里著 祥伝社, 2012.3 脱原発でも、推進でも先送りは許されない重い課題。10万年先まで、絶対安全に格納する必要がある。解決法はあるのか？	539.69-Ku91h
	市民がつくった電力会社：ドイツ・シェーナウの草の根エネルギー革命 / 田口理穂著 大月書店, 2012.8 南ドイツの小さな町の反原発運動が、電力の地域独占をやぶり、ドイツ屈指の自然エネルギー電力会社を生んだ革命を描く。	540.9234-Ta19s
	電気料金はなぜ上がるのか / 朝日新聞経済部著 岩波書店, 2013.8 隠された原発コスト、総括原価方式と地域独占の弊害、経産省と業界の不適切な関係など、値上げの裏に潜む問題に迫る。	S-540.96-A82d
	原発と原爆：「日・米・英」核武装の暗闘 / 有馬哲夫著 文藝春秋, 2012.8 ヒロシマに原発設置、日本核武装の可能性が、戦後史の闇から浮かび上がる。秘密文書が語る実態と、うごめく日米の暗闘。	543.49-A72gb
	原発をやめる100の理由：エコ電力で起業したドイツ・シェーナウ村と私たち /「原発をやめる100の理由」日本版制作委員会著 築地書館, 2012.9 ウラン採掘から使用済み核燃料、再処理工場、原発の本当のコスト、被ばく労働など、この1冊で原発問題がまるごとわかる。	543.49-G341g
	福島原発事故県民健康管理調査の闇 / 日野行介著 岩波書店, 2013.9 福島県の住民健康調査で、専門家、行政担当者は何をしていたのか。事前に調査結果の評価をすりあわせ、議事録を改竄。	S-543.49-H61f
	100年後の人々へ / 小出裕章著 集英社, 2014.2 いち早く原発の危険性に気づき、原発をなくすための研究と運動に半生を捧げてきた、科学者・小出裕章は、今、何を思うのか?	543.49-Ko29h
	原発のコスト：エネルギー転換への視点 / 大島堅一著 岩波書店, 2011.12 立地対策費や使用済み燃料の処分費用、事故時の莫大な賠償を考えると、原子力が経済的に成り立たないのは明らかだ。	S-543.49-O77g
	原発はやっぱり割に合わない：国民から見た本当のコスト / 大島堅一著 東洋経済新報社, 2013.1 原発は最も安い発電方法なのか？脱原発で日本経済は悪くなるのか？税金や電気料金からどれだけ原発に回されているか？	543.49-O77gb
	原発をつくらせない人びと：祝島から未来へ / 山秋真著 岩波書店, 2012.12 1150回を超える週一回の女中心のデモを実行。30年間、原発をつくらせない西瀬戸内海、祝島の人びとを描く渾身のルポ。	S-543.49-Y18g
	幻影からの脱出：原発危機と東大話法を越えて / 安冨歩著 明石書店, 2012.7 機能不全に陥ったこの国のシステム。もう、ごまかしはきかない。原発危機後を生き延びるために、今、考えねばならないこと。	543.49-Y66gb
食物	**調味料の基礎知識 / 大本英則編.** 柴出版社, 2010.7.（食の教科書）. 一人暮らしを始めた方もそうでない方にも健康のために食事から見直してみては？	596-C53e
	スポーツをする人の勝利食：決定版. 講談社, 2009.7.（今日から使えるシリーズ ; Cooking）. 健康第一。運動が苦手な人にも役立つバランスの良い料理が満載。	596-Sp6

農業 商業 通信 報道	**遺伝子組み換え食品の真実 / アンディ・リーズ著 ; 白井和宏訳** 白水社 , 2013.3 発がん性リスクなど隠蔽される人体への影響、米国の巨大企業を中心とした組織的策略、世界的な食糧危機の全貌を明らかに。	615.21-R23i
	お望みなのは、コーヒーですか? : スターバックスからアメリカを知る / ブライアン・サイモン [著] ; 宮田伊知郎訳 岩波書店 , 2013.4 アメリカ社会の主流は何を欲しているのか。一杯のコーヒーを題材に、社会学、歴史学、マーケティング等を駆使して考察する。	673.9-Si6o
	成長から成熟へ / 天野祐吉著 集英社 , 2013.11 成長至上主義が限界を迎えたいま、経済力や軍事力で測れない成熟した社会のために広告ができることを提言する。	674.04-A43s
	TPPと食料安保 : 韓米FTAから考える / 中村靖彦著 岩波書店 , 2014.1 発効した韓米FTAの動向が、日本の食料安保問題等の参考になるのではという視点から、韓国での取材を行い、実態を報告。	678.3-N371t
	動員の革命 : ソーシャルメディアは何を変えたのか / 津田大介著 中央公論新社 , 2012.4 アラブの春、東日本大震災、ビジネス、報道の世界まで、社会を動かすエンジンとなっているソーシャルメディアの力を語る。	695-Ts34d
	情報法の構造 : 情報の自由・規制・保護 / 山口いつ子著 東京大学出版会 , 2010.7 急速に進展する情報化社会を見据えた新たな法原理・技術は何か。	695-Y24j
	僕がメディアで伝えたいこと / 堀潤著 講談社 , 2013.9 ニュース番組の限界と次世代メディアの可能性。元NHKアナウンサーが語る“現場で見たこと、聞いたこと、考えたこと”。	699.64-H87b
美術 音楽 演劇	**日本美術の歴史 / 辻惟雄著** 東京大学出版会 , 2005.12 時代相を浮き彫りにしながら、古代の土器から宮崎アニメまで広く対象をすくった本。オールカラー。	702.1-Ts41n
	ミケランジェロ / 木下長宏著 中央公論新社 , 2013.9 彫刻や絵画のみならず、建築、素描、詩篇にいたる超人的な芸術活動の核心には何があるのか。巨匠の人物像を刷新する。	C-702.37-Mi13Yk
	齋藤孝のざっくり!美術史 : 5つの基準で選んだ世界の巨匠50人 / 齋藤孝著 祥伝社 , 2009.11 「うまさ、スタイル、ワールド、アイデア、一本勝負」という独自の基準をもつ著者。読めばあなたなりの美術鑑賞のヒントになるかも。	720.2-Sa25s
	春画のからくり / 田中優子著 筑摩書房 , 2009.4 春画では、女性の裸体だけが描かれることはなく、男女の絡みが描かれる。江戸のエロティシズムの仕掛けを明らかにする。	721.8-Ta841s
	キャパの十字架 / 沢木耕太郎著 文藝春秋 , 2013.2 史上最も有名な報道写真「崩れ落ちる兵士」。その背景には驚くべき物語があった。キャパは、いかにしてキャパになったのか。	740.253-C16Ys
	名曲探偵アマデウス / 野本由紀夫監修 ナツメ社 , 2010.11 名曲はなぜ名曲なのか。人の心を動かす音楽の隠れたしくみを分かりやすく解き明かし、名曲を聴く楽しみを広げてくれる。	760.8-N111n,disc
	音楽の窓 / 中村孝義著 河合楽器製作所・出版部 , 2012.9 深遠なクラシック音楽の世界へ卑近な切り口で誘う。名盤も紹介しつつ読む人がそれぞれの楽しみ方を見つけられる入門書。	762.3-N37o
	ビートルズの英語 / ザ・ビートルズ・クラブ著 集英社 (発売) , 2012.8 エスプリとユーモアと皮肉にあふれた名言を英語と日本語対訳の両方で掲載し、史上最大のロック・グループの実像にせまる。	764.7-B31Ybb
	この日のビートルズ / 上林格著 朝日新聞出版 , 2013.11 今なお語り継がれるビートルズの「この日の出来事」に迫り、デビュー前から解散までの偉業や伝説を語る。写真も50点収録。	764.7-B31Ykd
	ビートルズは音楽を超える / 武藤浩史著 平凡社 , 2013.7 階級横断的な概念「ミドルブラウ」をキーワードに、彼らの言葉・歌詞を丹念にたどり、音楽を超えた歴史的意義を論じる文化史。	764.7-B31Ym
	ビートルズ都市論 : リヴァプール、ハンブルグ、ロンドン、東京 / 福屋利信著 幻冬舎 , 2010.9 奴隷貿易の港町リヴァプールで生まれたビートルズ。惨めな修業時代をハンブルグで過ごし、ロンドンへの反抗心を活力にした。	764.7-B31Ytb
	ジャズ完全入門! / 後藤雅洋著 宝島社 , 2006.8 ポピュラーやクラシックとは違って曲や歌詞より「演奏」が命となるジャズをいかに楽しむか、その「聴き方」を伝授する。	764.7-G72jb
	新国立劇場名作オペラ50鑑賞入門 / 榊原律子執筆 世界文化社 , 2012.11 日本を代表するオペラハウスで上演されている名作オペラの見どころ、聴きどころを、実際の舞台写真を見ながら楽しめる。	766.1-Sh64,disc
	「AV女優」の社会学 : なぜ彼女たちは饒舌に自らを語るのか / 鈴木涼美著 青土社 , 2013.7 自己を語り、自己を売ることに酔うとき、人はすべて「AV女優」になる。近代社会に普遍的な中毒の過程を描く社会学的な著作。	778.21-Su961a
	修業論 / 内田樹著 光文社 , 2013.7 武道家、研究家、生活人として、40年の稽古を通して形作られた、ウチダ哲学の核心。すべての人へ贈る、修業のすすめ。	789-U14s

語学

外国語をはじめる前に / 黒田龍之助著 筑摩書房 , 2012.7 801-Ku72g
外国語学習が挫折するのは、語学を始める前の準備不足が原因。文法、発音、留学、仕事まで知っておきたい最初の一冊。

ことばの発達の謎を解く / 今井むつみ著 筑摩書房 , 2013.1 801.04-I43k
単語も文法も知らない赤ちゃんが、なぜ母語を使いこなせるようになるのか。発達心理学、認知科学の視点で、ことば獲得を描く。

翻訳教室：はじめの一歩 / 鴻巣友季子著 筑摩書房 , 2012.7 801.7-Ko78hb
翻訳は、ことばの置き換えではない。他者のことばを生き、当事者となってそれを自分のことばで実践（または再現）することだ。

日本語が亡びるとき：英語の世紀の中で / 水村美苗著 筑摩書房 , 2008.10 810.4-Mi95n
豊かな近代文学を生み出した日本語が、いま「英語の世紀」の中で「亡びる」とはどういうことか？

カネを積まれても使いたくない日本語 / 内館牧子著 朝日新聞出版 , 2013.7 810.4-U14k
過剰にへり下る、曖昧にぼかす、相手を異様に持ち上げる…。巷に溢れる違和感のある日本語を喝破し、美しい日本語を指南。

漢字からみた日本語の歴史 / 今野真二著 筑摩書房 , 2013.7 811.2-Ko75k
日本語の歴史とは、漢字の両側に、中国語と日本語が緊張関係を保ちながら形成してきた。日本語の豊かさを探る旅に出よう。

日本の漢字 / 笹原宏之著 東京：岩波書店 , 2006.1 S-811.2-Sa72n
私たちが毎日使う漢字。この漢字に特定の職業で使われるものや、個人が造った漢字もあるというから驚きである。

英語の質問箱：そこが知りたい100のQ&A / 里中哲彦著 中央公論新社 , 2010.12 C-830.4-Sa87e
「l」と「r」の発音はどうやるの？「at」と「in」の違いは？など、英語を学ぶ人々からの疑問・質問から、有用な事柄100を選び回答。

英語は多読が一番! / クリストファー・ベルトン著 ; 渡辺順子訳 筑摩書房 , 2008.12 830.7-B33e
英語を楽しく学ぶには、物語の本をたくさん読むのが一番。単語の意味を推測する方法、レベル別本の選び方などを紹介。

一生モノの英語勉強法：「理系的」学習システムのすすめ / 鎌田浩毅, 吉田明宏 [著] 祥伝社 , 2013.3 830.7-Ka31i
英語の学習を理系的に解析して、非効率的な勉強の仕方ではなく、効率的に上達するためのコツをわかりやすく提示する。

日本人の英語 / マーク・ピーターセン著. 岩波書店, 1988-1990. (岩波新書 ; 新赤版18,139). S-835-P45,2
多くの日本人の英語を添削してきた筆者がユーモアを交えて綴る。英語の細かいニュアンスを学べる本。

実践日本人の英語 / マーク・ピーターセン著 岩波書店 , 2013.4 S-835-P45j
簡単な日本語でも、英語にする時には落とし穴が多い。でも、少しの注意で、大人にふさわしい英語で表現することができる。

英文法の魅力：日本人の知っておきたい105のコツ / 里中哲彦著 中央公論新社 , 2012.5 C-835-Sa87e
英文法についての105の質問・疑問を、「語源」「語彙」「語感」「語法」「語義」「誤解」の六つのカテゴリーに分けて回答する。

英文法の楽園：日本人の知らない105の秘密 / 里中哲彦著 中央公論新社 , 2013.8 C-835-Sa87eb
いざという時に出てこない敬語。実は不適切なShall I…?やWill you…?などの表現。日本人の知らない「通じる英文法」第三弾。

一生モノの英文法 / 澤井康佑著 講談社 , 2012.6 835-Sa94i
文章のつながりがどうなっているのかを知ることは読解、作文、会話すべてに共通する必須の知識だ。一生使える基本書。

ネイティブに伝わる「シンプル英作文」/ デイビッド・セイン, 森田修著 筑摩書房 , 2013.3 836-Th1nb
中学・高校レベルの知識を総動員すれば、通じる！ポイントは、ネイティブならではのニュアンスの使い分けを理解すること。

ドイツ語のしくみ / 清野智昭著 東京：白水社 , 2005.4 840-Se19d,disc
ドイツ語の知識を持っていなくても、辞書を引かないでも、ドイツ語がどんな言語であるかわかりやすく読める一冊。

ドイツ語はじめの一歩まえ / 矢羽々崇著 DHC , 2002.2 840.4-Y16d
本学教授の矢羽々先生が、自らの豊富な経験からドイツ語圏の面白さ、ドイツ語の楽しさを日本との関わりと共に伝える。

映画に学ぶドイツ語：台詞のある風景 / 山口裕之著 東洋書店 , 2012.6 847-Y24e
ドイツの映画30作（AVコーナーに一部所蔵あり）を選び、そこで話されるドイツ語に着目し、言葉から映画を深く理解する。

星の王子さま：対訳フランス語で読もう / アントワーヌ・ド・サンテグジュペリ著 ; 小島俊明訳注 第三書房 , 2007.6 857.7-Sa221h
サンテックスのフランス語の美しさを味わいたい方々すべての要望に応える、詳しく丁寧な注解つき。

日本の小説

東京プリズン / 赤坂真理著 河出書房新社 , 2012.7 913.6-A321t
アメリカの高校に留学した16歳のマリは、授業のディベートで「天皇の戦争責任」という厄介なテーマを論じることを強いられ…。

私のいない高校 / 青木淳悟著 講談社 , 2011.6 913.6-A531w
カナダからの留学生を受け入れた、ある高校での数ヶ月の出来事。物語という概念を排除した、「主人公のいない小説」。

これはペンです / 円城塔著 新潮社 , 2011.9 913.6-E62k
文章の自動生成装置を発明し、自在に文章を生み出す叔父と、その姪の物語。書くこと、読むことの根源を照らし出す物語。

青い花 / 辺見庸著 角川グループホールディングス (発売) , 2013.5 913.6-H52a
相次ぐ大震災と戦火で、恋も家族も未来も、すべてを失い鉄路を彷徨う男。ただ欲しいものは、あの青いもの凄いクスリ…。

俺俺 / 星野智幸著 新潮社 , 2010.6 913.6-H922o
なりゆきでオレオレ詐欺をしてしまった俺は、気付いたら別の俺になっていた…。人間が信頼し合うとは、どういうことかを問う。

双頭の船 / 池澤夏樹著 新潮社 , 2013.2 913.6-I35sd
生き残った者。生きられなかった者。それは、傷ついた全ての者を乗せる方舟だった。鎮魂と再生の祈りをこめた痛快な航海記。

こちらあみ子 / 今村夏子著 筑摩書房 , 2011.1 913.6-I44k
好きじゃ、と叫ぶ度に、あみ子のこころは容赦なく砕けた…。風変わりな少女、あみ子の目に映る世界を鮮やかに描く。

屍者の帝国 / 伊藤計劃, 円城塔著 河出書房新社 , 2012.8 913.6-I896s
「屍者」たちは労働用から軍事用まで幅広く活用されていた。英国諜報員ジョン・ワトソンは密命を受け、「屍者の王国」を目指す。

想像ラジオ / いとうせいこう著 河出書房新社 , 2013.3 913.6-I8971s
耳を澄ませば、彼らの声が聞こえるはず。ヒロシマ、ナガサキ、トウキョウ、コウベ、トウホク…。生者と死者の新たな関係を描く。

さようなら、オレンジ / 岩城けい著 筑摩書房 , 2013.8 913.6-I932s
オーストラリアの田舎町。夫に逃げられたアフリカ難民のサリマは、夫について渡豪した日本人女性と職業訓練学校で出会い…。

紙の月 / 角田光代 [著] 角川春樹事務所 , 2012.3 913.6-Ka28kd
わかば銀行から契約社員・梅澤梨花(41歳)が1億円を横領した。梨花は海外へ逃亡する。彼女は、果たして逃げ切れるのか？

ツリーハウス / 角田光代著 文藝春秋 , 2010.10 913.6-Ka28tb
謎多き祖父の戸籍、祖母の予期せぬ帰郷から隠された過去への旅が始まった。満州、そして新宿。胸に迫る翡翠飯店三代記。

すべて真夜中の恋人たち / 川上未映子著 講談社 , 2011.10 913.6-Ka941s
入江冬子(フユコ)、34歳のフリー校閲者。ひっそりと静かに生きていた彼女は、ある日58歳の男性、三束(ミツツカ)さんと出会う…。

神様2011 / 川上弘美著 講談社 , 2011.9 913.6-Ka943kc
くまに誘われて散歩に出る…。1993年に書かれたデビュー作『神様』が、福島原発事故を受け、新たに生まれ変わった。

七夜物語 / 川上弘美著 ; [酒井駒子画] 朝日新聞出版 , 2012.5 913.6-Ka943n-1
小学校4年のさよは、町の図書館で『七夜物語』という不思議な本にふれ、同級生の仄田くんと、物語の世界へと迷い込んでいく。

ふがいない僕は空を見た / 窪美澄 [著] 新潮社 , 2010.7 913.6-Ku111f
斉藤卓巳16歳。頭の中は主婦、あんずのことでいっぱい。卓巳の思いは、周囲に波紋を広げ、彼らの生き方までも変えていく。

舟を編む / 三浦しをん著 光文社 , 2011.9 913.6-Mi672f
馬締光也は、辞書編集部で新しい辞書『大渡海』を編むことになった。しかし、問題が山積み。『大渡海』は完成するのか。

小さいおうち / 中島京子著 文藝春秋 , 2010.5 913.6-N342c
女中奉公の記憶を綴るタキの胸に去来する、昭和の家庭風景と奥様の面影、切ない秘密。物語は意外な形で現代に繋がり…。

きみはいい子 / 中脇初枝著 ポプラ社 , 2012.5 913.6-N432k
それぞれの家にそれぞれの事情がある。それでもみんなこの町で、いろんなものを抱えて生きている。心を揺さぶる感動作。

ふくわらい / 西加奈子著 朝日新聞出版 , 2012.8 913.6-N812f
編集者の鳴木戸定。感情を表さない彼女は、レスラーや盲目の男性との付き合いを通じて、人との距離を少しずつ縮めていく…。

野火 ; ハムレット日記 / 大岡昇平作. 岩波書店, 1988.5. (岩波文庫 ; 緑-123-1). B-913.6-O69n
『野火』は作者の戦争体験を基にした小説。

工場 / 小山田浩子著 新潮社 , 2013.3 913.6-O951k
何を作っているのかわからない巨大な工場。敷地に棲む、謎の動物達。労働と生活の不条理を奇妙な想像力で乗り越える三篇。

存在しない小説 = the NOVEL does not exist / いとうせいこう編 講談社 , 2013.11 913.6-So49
いま地球上のさまざまな場所で、声なき声が織りなす「存在しない小説」。作者は誰なのか？国境を超えた、地球文学が誕生。

銀河鉄道の彼方に / 高橋源一郎著 集英社 , 2013.6 913.6-Ta332g
宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』が21世紀に蘇る！さあ、ジョバンニと一緒に銀河鉄道に乗りこみ、運命の旅に出かけよう。

さよならクリストファー・ロビン / 高橋源一郎著 新潮社 , 2012.4 913.6-Ta332sb
パパのお話の中には、いつもぼくのいる場所がある。いつも考えている幼い少年と、なにかを書く仕事をしているパパの物語。

	ヤマネコ・ドーム / 津島佑子著 講談社 , 2013.5 米兵と日本人女性の子として生まれたミッチとカズ。彼らが見つめた日本の光と闇とは。3．11後を示唆する渾身の問題小説。	913.6-Ts91yb
	大地のゲーム / 綿矢りさ著 新潮社 , 2013.7 巨大地震に見舞われた首都で、第二の激震に身構え大学構内に暮らす学生たちと、その期待を一身に集めるリーダーを描く。	913.6-W47d
	明日死ぬかもしれない自分、そしてあなたたち / 山田詠美著 幻冬舎 , 2013.2 落雷とともに訪れた"ある死"をきっかけに、澄川家の姿は一変する。母がアルコール依存症となり、家族は散り散りに…。	913.6-Y1921ac
英米文学	**闇の奥 / コンラッド著 ; 黒原敏行訳** 光文社 , 2009.9 船乗りマーロウは、象牙交易で絶大な権力を握る人物クルツを救出するため、アフリカの奥地へ旅に出た。そこで見たものとは。	933-C86y.k
	こうしてお前は彼女にフラれる / ジュノ・ディアス著 ; 都甲幸治, 久保尚美訳 新潮社 , 2013.8 どうしていつも、うまくいかないのか？浮気男ユニオールと女たちが繰り広げる、おかしくも切ない9つのラブ・ストーリー。	933-D71k
	オスカー・ワオの短く凄まじい人生 / ジュノ・ディアス著 ; 都甲幸治, 久保尚美訳 新潮社 , 2011.2 ピューリッツァー賞受賞。オタク青年オスカーの一族には、背負った呪いがあった。独裁者に虐殺された祖父、母は国を追われ。	933-D71o
	ものすごくうるさくて、ありえないほど近い / ジョナサン・サフラン・フォア著 ; 近藤隆文訳 NHK出版 , 2011.7 9・11同時多発テロで父親を亡くした少年オスカーの冒険と、第二次世界大戦のドレスデン爆撃に端を発した皮肉な運命を描く。	933-F36m
	すばらしい新世界 / オルダス・ハクスリー著 ; 黒原敏行訳 光文社 , 2013.6 西暦2540年。人間の工場生産と条件付け教育、フリーセックスの奨励、快楽薬の配給によって、人類は安定を築いていたが…。	933-H98sb.k
	いちばんここに似合う人 / ミランダ・ジュライ著 ; 岸本佐知子訳 新潮社 , 2010.8 孤独な魂が束の間放つ生の火花を、切なく鮮やかに写し取った16の物語。カンヌ新人賞受賞の女性映画監督による初短篇集。	933-J93i
	11/22/63 (イチイチ ニイニイ ロクサン) / スティーヴン・キング著 ; 白石朗訳 文藝春秋 , 2013.9 過去へ旅することのできる「扉」の存在を知ったジェイクは、ケネディ暗殺阻止に挑む。そこで、ジェイクは運命の恋人に出会う。	933-Ki43ib-1
	初夜 / イアン・マキューアン著 ; 村松潔訳 新潮社 , 2009.11 初夜の興奮と歓喜、こみ上げる不安。二人の運命を決定的に変えた一夜の一部始終を描く、優美で残酷な、異色の恋愛小説。	933-Ma991s
	ソーラー / イアン・マキューアン著 ; 村松潔訳 新潮社 , 2011.8 狡猾で好色なノーベル賞科学者が太陽光エネルギーでひと儲けを企むが、やがて暗雲が。現代社会の矛盾と滑稽さを描く。	933-Ma991sb
	タイガーズ・ワイフ / テア・オブレヒト著 ; 藤井光訳 新潮社 , 2012.8 若き女医のもとに、祖父が亡くなったという知らせが届く。病を隠して家を離れ、辺境の小さな町で人生を終えたのだという…。	933-O143t
	一九八四年 / ジョージ・オーウェル著 ; 高橋和久訳 早川書房 , 2009.7 "ビッグ・ブラザー"が支配する全体主義的近未来。W・スミスは真理省記録局に勤務する党員で、歴史の改竄が仕事だった。	933-O71s.t
	渚にて : 人類最後の日 / ネヴィル・シュート著 ; 佐藤竜雄訳 東京創元社 , 2009.4 第三次世界大戦の放射能で北半球の諸国は死滅した。生き残った合衆国原潜スコーピオンはオーストラリアに退避して…。	933-Sh99n
	オリーヴ・キタリッジの生活 / エリザベス・ストラウト著 ; 小川高義訳 早川書房 , 2010.10 ピュリッツァー賞受賞の連作短篇集。全編に登場する傍若無人な数学教師オリーヴ・キタリッジと、アメリカ郊外の人びとを描く。	933-St83o
	オール・クリア / コニー・ウィリス著 ; 大森望訳 早川書房 , 2013.4- 前作『ブラックアウト』の続編。〈ヒューゴー賞・ネビュラ賞・ローカス賞受賞〉史学生三人は、未来に無事、帰還できるのか…。	933-W741a-1
	ブラックアウト / コニー・ウィリス著 ; 大森望訳 早川書房 , 2012.8 〈ヒューゴー賞など三賞受賞〉2060年、オックスフォード大学の史学生三人は、第二次大戦下、英国での調査に送りだされた。	933-W741b
ドイツ文学	**変身 / カフカ著 ; 池内紀訳** 白水社 , 2006.3 なぜグレーゴルは、虫に変身したのか、作者は何ひとつ説明しない。ひたすら冷静に、虫になった男とその家族の日常を描く。	943-Ka15h.i
	城 / カフカ著 ; 池内紀訳 白水社 , 2006.6 Kは測量士として城から雇われる。しかし、城からの呼び出しはない。城という謎の存在を前にして、Kの奇妙な日常がはじまる。	943-Ka15sb.i
	失踪者 / カフカ著 ; 池内紀訳 白水社 , 2006.4 主人公カール・ロスマン青年がアメリカ社会を遍歴したあげく、大陸の一点で失踪する。『審判』『城』とともに「孤独の三部作」。	943-Ka15sd
	審判 / カフカ著 ; 池内紀訳 白水社 , 2006.5 銀行員ヨーゼフ・Kは、ある日、突然逮捕される。悪いことをした覚えはない。不条理な社会に生きる孤独と不安を描いた作品。	943-Ka15s.i
	そこに僕らは居合わせた : 語り伝える、ナチス・ドイツ下の記憶 / グードルン・パウゼヴァング著 ; 高田ゆみ子訳 みすず書房 , 2012.7 ナチスの支配下、全体主義の狂気に普通の人びとがのみこまれてゆくさまを、少年少女の目を通して描く20の物語。	943-P28s

フランス文学	**HHhH (エイチ・エイチ・エイチ・エイチ) : プラハ、1942年 / ローラン・ビネ著 ; 高橋啓訳** 東京創元社 , 2013.6 金髪の野獣と呼ばれたナチのユダヤ人大量虐殺の責任者ハイドリヒと、彼の暗殺者である二人の青年を描き読者を慄然させる。	953-B44h
	異邦人 / カミュ [著] ; 窪田啓作訳 新潮社 , 1995.6 人を殺害した動機を「太陽のせい」と答える男ムルソーを主人公に、理性や人間性の不合理を追求したカミュの代表作。	953-C141ib
	ペスト / カミュ [著] ; 宮崎嶺雄訳 新潮社 , 2004.1 アルジェリアでペストが発生し、外部と遮断された孤立状態のなかで、必死に「悪」と闘う市民たちの姿を年代記風に淡々と描く。	953-C141pb
	「レ・ミゼラブル」百六景 / 鹿島茂著 文藝春秋 , 2012.11 19世紀の美麗な木版画230葉により、“みじめな人々”の物語を鮮やかに解説する。長大な傑作の全貌がこれ一冊で分かる。	953-H98mYkb
	消しゴム / ロブ=グリエ著 ; 中条省平訳 光文社 , 2013.8 殺人事件の遺体も犯人も見当たらず、人々の曖昧な証言に右往左往する捜査官ヴァラス。そして、宿命的結末を招いてしまう。	953-R51k.n
	シーシュポスの神話 / カミュ [著] ; 清水徹訳 新潮社 , 2006.9 1942年発表。カミュの作品を根底的に支えている“不条理の哲学”を、理論的に展開し追究した哲学的エッセー。	954-C14sb
	フクシマ・ノート : 忘れない、災禍の物語 / ミカエル・フェリエ [著] ; 義江真木子訳 新評論 , 2013.10 震災の現実を生きたフランス人文学者の手記。未曾有の災禍に動揺する市民が、何を感じ、手探りし、見聞きし、理解したのか。	956-F22f
伊	**アウシュヴィッツは終わらない : あるイタリア人生存者の考察 / プリーモ・レーヴィ著 ; 竹山博英訳** 朝日新聞社 , 1980.2 著者は、24歳でナチに捕えられ、死の収容所で1年余を過ごす。そこで見たものは、肉体と精神の両者を破壊する悪であった。	976-L57a
ロシア	**カラマーゾフの兄弟 / ドストエフスキー著 ; 亀山郁夫訳** 光文社 , 2006.9-2007.7 読みやすくなった新訳本。人間の心の〔広さ〕を描いている不朽の名作。萎縮した自分の心に〔広がり〕を取り戻そう。	983-D88k.k-1～5
	罪と罰 / ドストエフスキー著 ; 亀山郁夫訳 光文社 , 2008.10-2009.7 世界の文学に決定的な影響を与えた犯罪小説。アパートに住む金貸しの老女を、主人公ラスコーリニコフは、なぜ殺したのか。	983-D88t.k-1,2,3
	女が嘘をつくとき / リュドミラ・ウリツカヤ著 ; 沼野恭子訳 新潮社 , 2012.5 彼女の波瀾万丈の生い立ちが、全くの嘘だったとしたら！もう一人の自分を生きる女たちの面白く哀しくときに微笑ましい人生。	983-U61o

獨協大学図書館　2014.4.1